

報告事項シ

鳥取県立図書館の目指す図書館像の改定について

鳥取県立図書館の改定について、別紙のとおり報告します。

平成25年3月16日

鳥取県教育委員会教育長 横 濱 純 一

## 鳥取県立図書館の目指す図書館像の改定について

平成25年3月16日  
図 書 館

平成18年3月に策定した「鳥取県立図書館の目指す図書館像」を改定するにあたり、平成25年1月29日（金）から2月19日（火）の期間「図書館像（改定版）」（案）に対するパブリックコメントを実施して意見募集を行ない、「鳥取県立図書館の目指す図書館像（改訂版）」を策定しました。

### 1 「鳥取県立図書館の目指す図書館像（改定版）」の概要

#### 〈ミッション〉 「県民に役立ち、地域に貢献する図書館」

#### 〈ミッションを実現するための3つの柱〉

##### 【第1の柱】「仕事とくらしに役立つ図書館」

###### （1）仕事・地域活性化への貢献

- ビジネス支援サービスの充実
- 働く気持ち応援サービスの充実
- 県政・地域への貢献

###### （2）豊かなくらしへの貢献

- 医療・健康情報サービス
- 福祉情報サービス  
（子育て応援サービス、高齢者サービス、障がい者サービスなど）
- 法情報・困りごと支援・生活の安全に関するサービス

##### 【第2の柱】「人の成長・学びを支える図書館」

###### （1）子どもの読書推進

- 子どもの読書推進のための環境整備
- 学校図書館への支援
- 市町村図書館と連携した支援

###### （2）生涯学習への貢献

- 生涯学習としての読書推進

##### 【第3の柱】「鳥取県の文化を育む図書館」

###### （1）郷土情報の活用・発信

- 郷土資料の収集・保存
- 郷土資料の活用・伝承

###### （2）環日本海諸国との交流支援

- 環日本海諸国への理解促進
- 環日本海諸国との交流促進

#### 〈3つの柱を実現するための3つのキーワード〉

##### 【1】 **ネットワーク**：全県で県立図書館のサービスを利用できる環境整備

- （1）市町村立図書館と学校図書館との連携
- （2）物流システムの活用促進
- （3）進化する情報化への対応

##### 【2】 **専門性**：図書館が県民の課題解決を支援

- （1）所蔵資料の充実及びサービスの充実
- （2）専門機関との連携

##### 【3】 **発信力**：図書館の活用促進を県民に発信

- （1）県民に対する積極的なアプローチ
- （2）多様な図書館活用の提案・普及

## 2 パブリックコメントのまとめ

### (1) 実施結果

- ① 期 間 平成25年1月29日（火）から平成25年2月19日（火）まで
- ② 募集方法 県庁県民課、各総合事務所県民局、市町村役場、県立図書館、市町村図書館の窓口  
に意見募集のチラシを配置するとともに、鳥取県立図書館ホームページに意見募集  
のページを掲載し、1月29日（火）に「図書館出合いの広場」（日本海新聞）で  
広報した。

### (2) パブリックコメントの人数・件数

11人、25件

### (3) パブリックコメントに寄せられた意見とそれに対する考え方

#### ① 全体に関すること

意見の概要	対 応 方 針
<ul style="list-style-type: none"> <li>・「ミッション」「ミッションを実現するための3つの柱」は必要なサービスが網羅されていてよい。</li> <li>・今後の社会の変化に応じて「県民に役立ち、地域に貢献する図書館」を目指し、今後さらに発展されることを期待している。</li> <li>・今後の充実に向けて立派な指針が示されており、大いに期待できる。日本一の鳥取県立図書館が身近にあり、維持されていることは県民の誇りであり、この歩みを続けて欲しい。</li> <li>・「ミッション」「3つの柱」等、現実的で目指す方向は妥当だと思う。ただ、5年間という短期間の方針のためかこれまでの取り組み以上のことはあまり見えないのは残念。前の図書館像で掲げられていた「知の拠点」の視点が見えないのも気になる。先を見通しての図書館像も見せてほしい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成18年に策定した「旧図書館像」の方針に基づき、鳥取県立図書館として努力し多くの成果を挙げてきましたが、まだ、図書館の機能を知らない、利用したことがないという方も多くおられます。そこで「改定図書館像」では、これまでの取組をさらに充実させるとともに、「発信力」というキーワードを設け、図書館の機能を県民にさらに発信し、より多くの県民に図書館活用を進めてもらうことに力を入れたいと考えています。</li> <li>また、新たに、サービス指標の数値目標を設定し評価の視点を盛り込むとともに、高齢者サービスや地域活性化への貢献、郷土資料の子どもたちへの活用促進など、社会の変化や要請に応じた事業にも力を入れていきます。</li> <li>・「旧図書館像」では、「県立図書館は、全県的な「知」のネットワークを支える中心機関としての役割を果たすこと目標としていました。「改定図書館像」においても、この考えは変わっていませんので、前文と「ネットワーク」のキーワードの箇所に表記を補足しました。</li> </ul>

#### ② 3つの柱に関すること

##### [第1の柱 仕事とくらしに役立つ図書館]

意見の概要	対 応 方 針
<ul style="list-style-type: none"> <li>・テレビで図書館の支援によりシャッターガードが開発されたことが紹介されていたが、今後も鳥取県の企業を元気にする支援に期待している。</li> <li>・中心市街地の活性化の取り組みを県立図書館として何かできないか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今後も、県内産業の支援、地域の活性化に資する取り組みに力を入れていきたいと考えています。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・県民は多種多様な職業や趣味を持っている。文庫及び専門書籍コーナーをより多様な内容に拡大することで身近な図書館にできると思う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今後も、県民の多様なニーズに応えるため、様々な分野の資料をバランスよく収集していきたいと考えています。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢の方は、目がみえにくく身体的条件も悪くなっているが、大活字の本があることをほとんど知らないし、図書館にも借りに行けない。認知症予防にも落語の録音を聞くのも良いと思う。市町村と協力し、大活字や落語・音楽CDのリストを老人会等で配布してはどうか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢化の進展に伴い、当館でも、高齢者の方へのサービスを充実したいと考えています。図書館の利用に支障のある方のために、市町村とも協力し、大活字本や録音図書の周知にも努めたいと考えています。</li> </ul>

<ul style="list-style-type: none"> <li>・「豊かなくらしへの貢献」では、外国語を母国語とする方々へのサービスも含まれていると考えてよいか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・障がい者サービスの対象となる「図書館の利用に支障のある方」には、障がい者や高齢者だけでなく、外国人も含まれます。</li> </ul>
---	---

[第2の柱 人の成長・学びを支える図書館]

意見の概要	対応方針
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ブックスタート等で、赤ちゃんが絵本をよく見、絵本を介してのふれあいを喜ぶことを実感している。「幼児教育の充実」とあるが、幼児期からだけでなく、ことばの土台を作る乳児期も大切だと盛り込んでいただきたい。「乳幼児教育」にしてほしい。</li> <li>・子どもの読書活動を支える関係者の研修の実施に関し、鳥取県教育委員会と共催で取り組むことも考えていただきたいと思う。縦割り行政ではなく、もっと横につながり合えば広がるし、豊かなものを県民に提供できるのではと思う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・0歳からの取り組みが重要であると考えますので、「幼いきから」を「乳幼児から本に親しむ」という表記にします。ただし、「乳幼児教育」という言葉は一般に使われていませんので、表現を工夫します。</li> <li>・図書館も、県教育委員会の一員として、関係各課と情報交換を行ないながら事業を行っております。今後も教育委員会関係各課と課題を共有し、連携を念頭に事業を実施していきます。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・「シニアの学び」が、青少年への「学びのリレー」となるよう「シニアの学び直しの場」として図書館が存在感を示すことに期待します。青少年の知的開花をうながす契機として、「本」という文化の奥行きを知らしめることこそ青少年の知の天井を高くするものです。「専門」の奥行きを若いうちに知るという意味で、県立図書館には身近に見ることができない専門的な本も必要です。人材の育成も重要です。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・県民の学びに貢献するとともに、青少年サービスを充実させ、知への誘導をしていき、人材育成に貢献したいと考えています。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・現在のような閉塞の時代に、孤立したものごとを結びつけ難関を打開する可能性をもつものとして「芸術」（マンガも実はそういうものの一つ）が注目されています。専門美術館建設も困難な今日、図書館で芸術書を充実させることも大事です。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・県立図書館には非常に多くの芸術に関する図書を所蔵しており、郷土資料室には郷土出身の漫画家のまんが作品が閲覧できる「まんが王国とっとりコーナー」も設置しています。これらの資料をどんどん活用していただきたいと考えています。</li> </ul>

[第3の柱 鳥取県の文化を育む図書館]

意見の概要	対応方針
<ul style="list-style-type: none"> <li>・鳥取県にはゆかり作家や作品が多くある。これらの文学的遺産を積極的に県民の目にふれるようにしてほしいと思うがどうか。図書館像に郷土の文学に関するることについて取り入れて欲しい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・来年度郷土資料室をリニューアルし、鳥取県ゆかりの文学者や文学作品をはじめとする、鳥取の文化・自然・歴史などに関する資料を広く県民の目にふれるように展示します。また、「郷土資料」に含まれている多くの郷土ゆかりの文学者や文学作品についてはよりアピールするため、明文化します。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・中国・ロシア・韓国などの環日本海諸国との交流支援ではなく、他都道府県での鳥取県の知名度はかなり低いようなので、国内の他都道府県との交流を支援してほしい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・鳥取県が友好関係を結んでいる環日本海諸国とは経済的な結びつきも強く、貿易・観光・留学生など物や人の交流も進んでいます。このような環境の中で、鳥取県立図書館は、環日本海諸国の文化理解を進めることができるような資料を収集・提供していきたいと考えています。また、当館では他県の公共図書館と連携して観光交換展示を行い、鳥取県を知っていただく取組を行っていますので、継続して進めていきたいと考えています。</li> </ul>

### ③ 3つのキーワードに関すること

#### [ネットワーク]

意見の概要	対応方針
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 県立図書館は全县の第一線の市町村図書館を支えていくことを第一の使命とすること明確にして新築されたと聞く。県立図書館は、県民の図書館として、あらゆる地域、あらゆる図書館へ、あらゆる「支援」をすることこそが使命であることを明確にすることを希望する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 鳥取県立図書館は県内のあらゆる図書館を結ぶ「知のネットワーク」の中核として積極的な支援を行っていきます。鳥取県内のあらゆる図書館と連携・支援し、あらゆる地域の人たちへのサービスが向上するために積極的な支援を行うことを明確にしたいと考えています。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 県立図書館サービスの市町村立図書館での提供について、先進的な県立図書館サービスと同様のサービスを、住民により身近な市町村立図書館で受けることができるように推進してほしい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 鳥取県立図書館の実施してきたサービス、特に「ビジネス」、「医療・健康」、「法律」に関わる情報提供等は、県内の市町村立図書館にも広がってきています。さらに、市町村立図書館との連携を強め、身近な図書館で鳥取県立図書館のサービスが受けられるよう推進していきます。</li> </ul>

#### [専門性]

意見の概要	対応方針
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 専門職の必要性やそのための研修の充実ぶりも示されており、他の館の模範になるものと思う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 専門職としての司書の専門性向上は重要な事柄であり、今後も、充実していきます。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 著作権法は、資料・情報の活用に関係があるが、実際には複雑でわかりにくい印象がある。適切に資料・情報が活用できるよう、援助・情報提供をしていただきたい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 著作権法に対する理解は、図書館職員の基本だと考えています。コンプライアンスに留意し、お客様に十分説明し、わかりやすい情報提供に努めたいと考えています。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ ビジネス情報、医療・健康情報、福祉情報、法情報などの情報提供が挙げられているが、これらのサービスの実現のためには専門性をより高めていく必要があると思う。一般的な資料相談のほかにも相談窓口が専門別に分けられていると、利用者も相談しやすいのではないかと。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 資料相談の業務に当たる職員が、複数の分野における高い情報探索の技術を身につけることは不可欠だと考えており、今後も研鑽に努めます。同時に何人も職員を相談カウンターに配置することは現在の職員体制では難しいと考えていますが、内容に応じて、専門の職員が対応したいと考えています。</li> </ul>

#### [発信力]

意見の概要	対応方針
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 鳥取県立図書館が日本一の図書館であることが県民に知られていないのが残念である。高い評価を得ていることをもっと県民に知って欲しい。</li> <li>・ 鳥取県の企業を元気にすることができることを県民および県内企業に知ってもらえるよう各方面へのPRも必要と思う。また、鳥取県立図書館の丁寧で素早い、的確な資料相談（レファレンスサービス）について、県民に知ってもらうような努力をしてもらいたい。</li> <li>・ 鳥取県立図書館が「使える図書館」だということを積極的にアピールする機会や場が必要だと思う。</li> <li>・ 『県政だより』やケーブルテレビなどの媒体で、県立図書館の機能や取組、サービスを広く発信して欲しい。</li> <li>・ 蔵書が2日間で市町村立図書館に届くことをもっと広報して欲しい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ ご指摘のように、県民に対する広報は、まだ不十分であると認識しています。その理解の上に3つのキーワードの一つを「発信力」としました。様々な広報手段を用いて、県民の方に県立図書館の機能を知ってもらい、より多くの方に活用していただけるよう、積極的にアピールを続けていきたいと考えています。</li> </ul>

\* ご意見の中で、表記の統一、字句修正等に関するものについては、本文を修正しました。

\* 日常的な利用者サービスについて（6件）は、別途、「利用者の声」として対応します。

### 3 図書館活用の推進について

パブリックコメントにおいて「日本一の図書館の機能を県民にもっと広報してほしい」という意見が多くありましたが、これについて補足と活用推進のための取組状況を報告します。

#### (1) 「日本一の図書館」について

慶應義塾大学糸賀研究室が、昨年夏、全国の公共図書館を対象に行ったアンケートで「その図書館の活動が優れているから」という理由で注目している図書館として、全国の都道府県立図書館及び市町村立図書館の中で鳥取県立図書館が「NO. 1」の評価を得ました。

今年度は全国から視察が相次ぎ、県内外の公共図書館、議会、商工関係者など、34件、147人の方々に視察いただきました。

#### (2) 県民の方への活用推進のための取組

##### ① 新聞・テレビを通じた広報

- ・全国一の図書館ということで、新聞・テレビ等で特集を組んでいただき、鳥取県立図書館のサービスや機能を県民の皆さんに紹介することができました。また、県内での報道の反響が高かったとして、その後県外にも発信していただきました。今後もより多くの方に図書館を利用していただくよう発信していきます。

鳥取エリア … 日本海新聞、毎日新聞、朝日新聞、NHK、山陰放送

県外エリア … 朝日新聞（中国版）、産経新聞（東京本社版、サンケイビズ）、  
岩手日報、聖教新聞、NHK（全国）

- ・また、4月号の『県政だより』（2ページ特集）、東京県人会会報でも紹介される予定。
- ・このほか、3月3日付「朝日新聞」（全国版）の「声」の欄で、東日本大震災被災地の新聞を配置している鳥取県立図書館の取組が紹介され、福島県の方からお礼の電話がありました。

##### ② 館内案内サインをリニューアル（3月15日～）

- ・多くの利用者に図書館資料を活用していただくためには「見やすい」、「本が探しやすい」案内表示が必要と考え、3月15日から新しい館内案内サインに変えました。これにより、さらに「利用しやすい図書館」を目指します。
- ・来年度、郷土資料室をリニューアルした「ふるさと鳥取コーナー」（ふるさと文学者コーナー、ふるさと人物コーナー、ふるさと情報コーナー、まんが王国とっとりコーナー）や高齢者の方が心も体もいきいきと暮らせるための図書を集めた「いきいきコーナー」をオープンする予定です。

##### ③ 貸出冊数の増加＜8冊→12冊＞（4月1日～）

- ・県立図書館では、「仕事とくらしに役立つ図書館」として、ビジネスや医療・健康などに関する図書を充実していますが、調べものには多くの資料を必要とすることから貸出冊数を増やし、4月1日から12冊まで借りることができるようにします。

##### ④ 図書館活用セミナー、相談会の開催

- ・新たな図書館利用者を増やすため、関係団体に協力していただき、館内外で積極的に図書館活用セミナーを開催しています。

鳥取県産業振興機構（6次産業化セミナー、ITセミナーなど）、商工会議所（創業塾など）、  
薬剤師会、行政職員、私立学校等

- ・また、2月から鳥取県中小企業診断士協会との共催で「起業・経営なんでも相談会」を開始しました（毎月第2日曜日）。

# 鳥取県立図書館の目指す図書館像 (改定版)

県民に役立ち、地域に貢献する図書館を目指して

平成25年3月  
鳥取県立図書館

## <目次>

目次	1
鳥取県立図書館の目指す図書館像の改定にあたって	2
鳥取県立図書館の目指す図書館像（改訂版の概要）	3
鳥取県立図書館のミッションとイメージ図	4
ミッションを実現するための3つの柱	5
3つの柱を実現するための3つのキーワード	11
今後の進め方	15
改定の経過	16
（参考）	
鳥取県立図書館及び県内図書館の現状	18
現在の図書館像の評価	29



## 鳥取県立図書館の目指す図書館像の改定にあたって

鳥取県立図書館は、平成18年3月に「鳥取県立図書館の目指す図書館像」を策定し、「知の地域づくり」を進めるため、「人づくりを支える図書館」「情報拠点としての図書館」「仕事とくらしに役立つ図書館」「地域文化を大切にする図書館」「図書館のための図書館」「県民サービスを創造する図書館」という6つの柱を立てそれを実現するという目標を掲げました。

また、平成19年8月には、概ね5年間で、この6つの柱を確実に実施するため、「鳥取県立図書館の目指す図書館像アクションプラン」を作成しました。

この間、平成19年1月には、公共的なサービスを提供する全国の図書館の中で特に注目すべき活動を展開する館に与えられる「LIBRARY OF THE YEAR 2006」を授与されました。その受賞理由として、「関係機関・団体との協働によりビジネス支援サービスをはじめとしためざましいサービス展開を行っていること」、「市町村立図書館及び学校図書館との連携により県全体のレベルアップに積極的に取り組んでいること」が挙げられており、「地域の役に立つ図書館を目指す」「県全体の図書館サービスの活性化を目指す」という姿勢はこれからの県立図書館のあり方を示していると、鳥取県立図書館の活動や方向性については全国的にも評価されているところです。

さて、当館はこのように「鳥取県立図書館の目指す図書館像」にそった活動を積極的に実践してきたところですが、このたび5年を経過し、これまでの活動を検証するとともに、現在の鳥取県の課題や図書館をめぐる課題にも対応させるため、図書館像を改定することにしました。

改定にあたっては、関係者の皆様にアンケートを行い意見を聞かせていただくとともに、鳥取県立図書館協議会の皆様に熱心に議論いただきました。その結果、現在の方向性をさらに進化させ、社会の変化に即して求められる機能を充実し、知のネットワークの中核としての県立図書館の役割を果たしてほしい。また、より多くの県民の方に図書館の活動を知っていただき、県民や地域の様々な課題解決の支援に活用していただくための発信が重要であるという意見をいただきました。

そこで、この改定図書館像においては、県民の皆様に、知の拠点としての鳥取県立図書館を積極的に発信していくため、新しいミッション（使命）を「県民に役立ち、地域に貢献する図書館」とし、これを実現するための「3つの柱」と、その柱を実現するための手段となる「3つのキーワード」に整理し、鳥取県立図書館が何を指すのか、わかりやすくお示しすることとしました。

今後も、県内の図書館や関係機関の皆様とともに、「県民に役立ち、地域に貢献する図書館」の実現のために、常に挑戦し、進化し続けたいと考えています。

最後に、改定にあたり、御指導いただきました鳥取県立図書館協議会の皆様、アドバイザーの昭和女子大学の太田夏身教授に、心より感謝いたします。

平成25年3月

鳥取県立図書館長 高橋 紀子

# 「鳥取県立図書館の目指す図書館像（改定版）」の概要について

平成18年3月に策定した「鳥取県立図書館の目指す図書館像」が概ね5年としていた年限を経過したことから、県立図書館の取り組みを振り返り課題を明らかにして、新たに「鳥取県立図書館の目指す図書館像（改定版）」を策定しました。

「図書館像（改定版）」では、県立図書館のミッションを「県民に役立ち、地域に貢献する図書館」とし、その実現のための活動を3つの柱としてまとめ、さらにその柱を実現するために3つのキーワードを定めました。

## 【鳥取県立図書館の目指す図書館像（改定版）の概要】

〈ミッション〉 「県民に役立ち、地域に貢献する図書館」

〈ミッションを実現するための3つの柱〉

### 【第1の柱】「仕事とくらしに役立つ図書館」

#### （1）仕事・地域活性化への貢献

- ビジネス支援サービスの充実
- 働く気持ち応援サービスの充実
- 県政・地域への貢献

#### （2）豊かなくらしへの貢献

- 医療・健康情報サービス
- 福祉情報サービス  
（子育て応援サービス、高齢者サービス、障がい者サービスなど）
- 法情報・困りごと支援・生活の安全に関するサービス

### 【第2の柱】「人の成長・学びを支える図書館」

#### （1）子どもの読書推進

- 子どもの読書推進のための環境整備
- 学校図書館への支援
- 市町村図書館と連携した支援

#### （2）生涯学習への貢献

- 生涯学習としての読書推進

### 【第3の柱】「鳥取県の文化を育む図書館」

#### （1）郷土情報の活用・発信

- 郷土資料の収集・保存
- 郷土資料の活用・伝承

#### （2）環日本海諸国との交流支援

- 環日本海諸国への理解促進
- 環日本海諸国との交流促進

〈3つの柱を実現するための3つのキーワード〉

#### 〔1〕 **ネットワーク**：全県で県立図書館のサービスを利用できる環境整備

- （1）市町村立図書館と学校図書館との連携
- （2）物流システムの活用促進
- （3）進化する情報化への対応

#### 〔2〕 **専門性**：図書館が県民の課題解決を支援

- （1）所蔵資料の充実及びサービスの充実
- （2）専門機関との連携

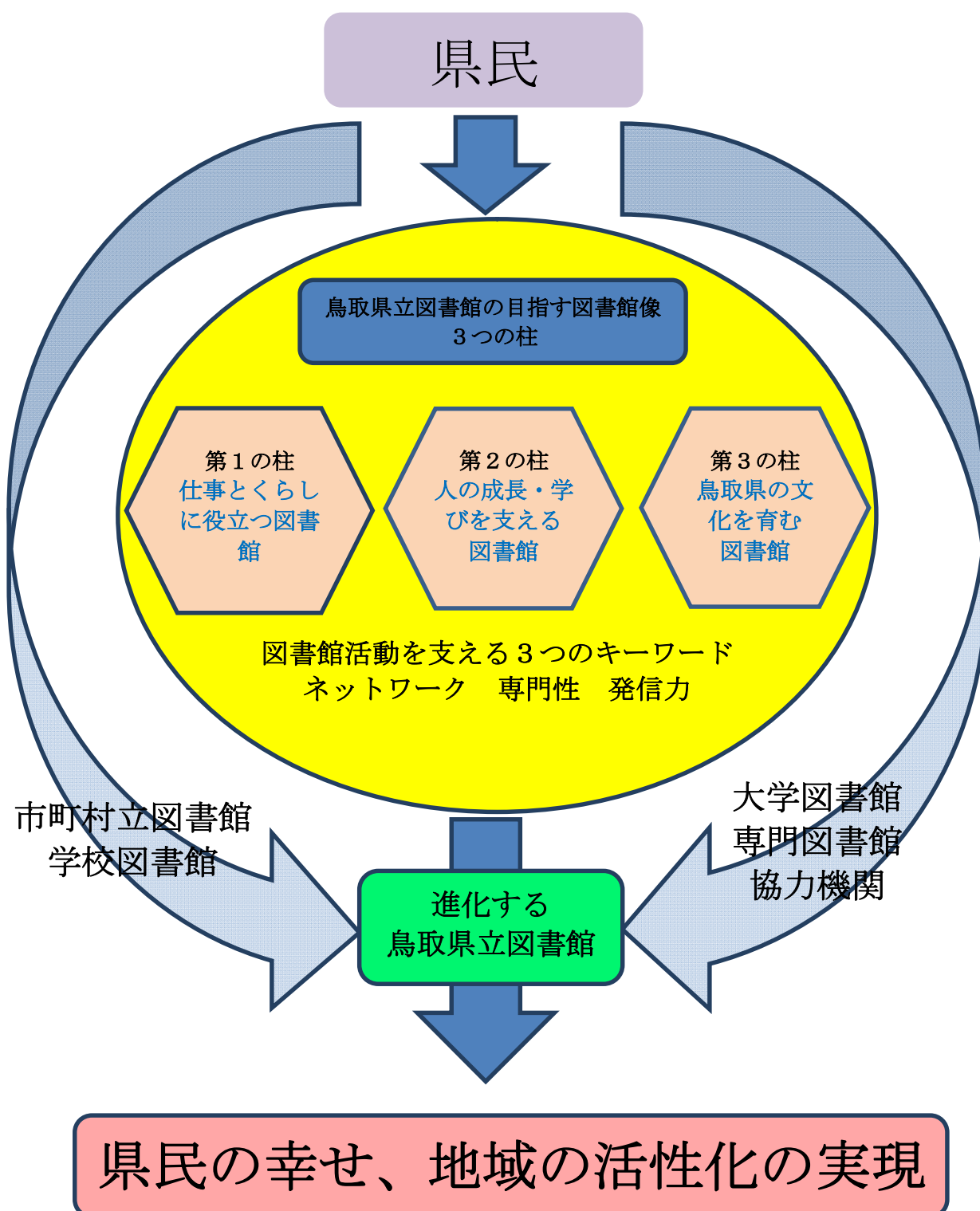
#### 〔3〕 **発信力**：図書館の活用促進を県民に発信

- （1）県民に対する積極的なアプローチ
- （2）多様な図書館活用の提案・普及

# 「鳥取県立図書館の目指す図書館像」イメージ図

鳥取県立図書館のミッション

県民に役立ち、地域に貢献する図書館



## <ミッションを実現するための3つの柱>

### 【第1の柱】 仕事と暮らしに役立つ図書館

#### <現状と課題>

企業の再編などの影響を受け、県内の景気が低迷する中、産業を振興し雇用を創出することは、鳥取県にとって大きな課題です。

また、少子高齢化が急速に進む中、安心して子育てができる地域づくり、生涯にわたって生きがいを感じ心豊かに生活ができる環境づくりが求められています。

鳥取県立図書館は、その資料や機能が活用されることにより、県民と地域の課題解決につながる情報を提供し、「仕事と生活に役立つ図書館」として充実することが求められています。

#### <これまでの取組み>

鳥取県立図書館では、平成16年度に地域経済の活性化や個人の仕事を応援する目的で「ビジネス支援サービス」を開始し、平成18年度以降、「医療・健康情報サービス」、「法情報サービス」を加えた「暮らしに役立つ図書館推進事業」を進めてきました。

具体的には、病気の方の体験談を集めた「闘病記文庫」、生活での困りごとに関する調べ方を紹介する「法情報検索マップコーナー」、働きたい人と働いている人に役立つ本や資料を集めた「働く気持ち応援コーナー」、子育てに役立つ本を集めた「子育て応援コーナー」、図書館を利用しづらい方へのサービスを紹介する「はーとふるサービスコーナー」を設置するとともに、時宜に応じた資料の企画展示を積極的に行い、県民の方に役に立つ情報を提供してきました。

また、サービス提供にあたっては、産業支援機関、医療関係団体、大学等の外部団体や行政機関、法曹界と緊密に連携し、日常的に情報交換を行い、相談会やセミナーを共催するなど、生きた情報を提供する体制を構築してきました。

利用者からは、「起業や商品開発につながった」「生きる希望がわいた」「トラブルが解決できた」などの声が寄せられています。こうした取組みは、県内の市町村立図書館にも広がりつつあります。

ビジネス・ヒント調査コーナー



働く気持ち応援コーナー



闘病記文庫

## <「仕事と暮らしに役立つ図書館」を目指して、次のサービスを実現します>

### (1) 仕事・地域活性化への貢献

県内産業を支援する情報提供機能を強化するとともに、仕事に役立つサービスを提供し、地域活性化に貢献します。

#### ○ビジネス支援サービスの充実

- ・地場産業と鳥取県経済成長戦略（注1）を支える情報の提供
- ・起業や商品開発など新たな事業展開や経営革新を目指す人への情報の提供
- ・農商工連携、6次産業化（注2）等、新たな農業の展開に資する情報の提供

#### ○働く気持ち応援サービスの充実

- ・就職活動中の方を応援する情報の提供
- ・働いている人のスキルアップや課題解決を応援するための情報の提供

#### ○県政・地域への貢献

- ・県民の福祉向上や地域活性化のための政策実現に必要な情報の提供
- ・県内内図書館・議会図書室との連携による行政支援
- ・ボランティア等、県民の社会貢献を促進させる情報の提供

### (2) 豊かな暮らしへの貢献

県民のライフステージの様々な場面で必要となる資料を図書館が収集し、暮らしの不安や悩みを安心に変える知識と情報を提供します。

#### ○医療・健康情報サービスの充実

- ・最新の医療・健康情報の提供
- ・健康づくり、病気の予防から闘病、介護まで、生活に必要な情報の提供

#### ○福祉情報サービスの充実

- ・子育て応援サービス  
→子育て王国の環境づくりに資する子育てを応援する情報の提供
- ・高齢者サービス  
→高齢化社会を元気により豊かに、いきいきと暮らしていくための情報の提供
- ・障がい者サービス(はーとふるサービス)  
→障がい者、高齢者、外国人等、図書館利用に困難のある方や情報の獲得に困難のある方を対象にした利用環境の整備と利用促進
- ・福祉従事者、人材養成のための情報提供

#### ○法情報・困りごと支援・暮らしの安全に関するサービスの充実

- ・日常生活に関連した法律情報や困りごとの解決に役立つ情報の提供
- ・防災や環境問題等、暮らしの安全に関する情報の提供

## <サービス指標>

- ・利用者からの資料相談件数（概ね毎年3%増を目標）  
平成23年度 9,088件 → 平成28年度 10,500件

(注1) 鳥取県経済成長戦略は以下の分野を指す。環境・エネルギー、次世代デバイス、バイオ・食品関連産業、観光ビジネス、健康・福祉サービス関連産業、まちなかビジネス、コミュニティビジネス、農林水産資源ビジネス、物流戦略、ICT戦略、人材戦略

(注2) 農山漁村の活性化のため、地域の第1次産業とこれに関連する第2次、第3次産業（加工・販売等）に係る事業の融合等により地域ビジネスの展開と新たな業態の創出を行う取組



## 【第2の柱】 人の成長・学びを支える図書館

### <現状と課題>

鳥取県は、全国に比較してブックスタートや「朝の読書」の普及率が高く、県、市町村、民間の読書支援者・書店の関係者が協力して子どもの読書推進に取り組んできた結果が現れて来ています。また、学校においても司書教諭の全校配置や県立高等学校への常勤司書配置など、学校図書館の充実に努めています。その成果として、生徒一人当たりの貸出冊数も増え、読書の好きな子どもの割合も全国に比べ高くなっています。

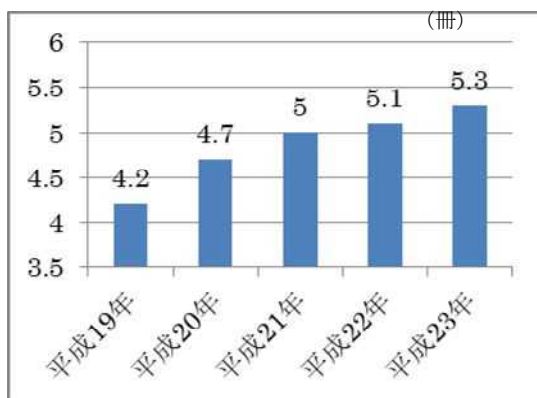
しかし、一方で携帯電話、ゲーム等の普及により、子どもたちを取り巻く生活環境や情報環境が大きく変化してきました。このような子どもたちの生活の変化に対応した取り組みも求められています。子どもの読書環境をさらに一歩進め、家庭や保育所・幼稚園において、乳幼児が本とふれあう時間を増やすとともに、学校図書館の活用を促進させていくための支援を行っていくことにより、子どもの言葉や読解力の育成、知的好奇心や社会性の育成など、「子どもの学び」につなげる取り組みを、一層充実させていく必要があります。

### <これまでの取り組み>

鳥取県立図書館では、子どもの読書推進を図るため、「子どもの本の講座」を市町村立図書館と一緒に開催したり、市町村立図書館や学校図書館の司書を対象とした専門研修や、市町村立図書館や高等学校、特別支援学校への訪問相談を積極的に行ってきました。また、選書の参考となるように新刊児童図書を見本購入（注3）して貸出したり、学校が必要な本を県立図書館が毎日貸出す仕組みも整えています。

平成24年には、青少年の悩みを解決し、将来の夢を叶えるための「ドリームティーンズコーナー」を学校図書館と連携し開設しました。

この他、県民の方が毎日を豊かに暮らすことを提案する図書展示を行ったり、みんなで声を出して本を読む「あたまイキイキ音読教室」を開始するなど、身近な市町村立図書館にサービスを広げるための取組も進めています。小さな字が読みづらくなった方のために大活字本を揃えるなど、読書環境の整備に努めるとともに、大学と連携した生涯学習に資するセミナーも多く共催しています。



公共図書館の人口一人当たりの貸出冊数



ドリームティーンズコーナー

（注3） 児童図書は、実際に内容を確認しないと選書ができないため、図書館職員や県内の子どもの読書に関わる方々の選書の参考にしてもらう目的で購入し、現物見本を展示している。（参考書、キャラクターもの、マンガ、ゲーム攻略本は除く）

## <「人の成長・学びを支える図書館」を目指して、次のサービスを実現します>

### (1) 子どもの読書推進

子どもの豊かな心と言葉、学びと社会性を育むため子どもの読書推進を図ります。

市町村立図書館と協力して、保育所・幼稚園から小中学校、高等学校、特別支援学校など、保育、教育に必要な知識と情報が届けられる仕組みをつくります。

また、子どもたちに日常的に接する職員への研修を充実することにより、市町村立図書館を核としたネットワークを育成し、子どもの読書を推進する取組を支援します。

#### ○子どもの読書推進のための環境整備

- ・乳幼児から本と図書館に親しむための環境づくり
- ・青少年の将来の夢を育み、様々な悩みを自らの力で解決する力を養う環境づくり
- ・子どもの読書活動を支える関係者の研修の実施
- ・子どもの成長や興味関心に応じたブックリストの作成、選書の支援

#### ○学校図書館への支援

- ・教育関係機関との連携による学校図書館の活用促進
- ・図書館機能の学習場面での活用を促進するための研修機会の提供
- ・教師の教育活動を支援する資料やブックリスト等の整備と普及

#### ○市町村立図書館と連携した支援

- ・市町村立図書館の職員と小・中学校図書館、保育所・幼稚園の職員を対象にした研修の実施
- ・学校図書館や保育所・幼稚園、家庭での読み聞かせや親子読書を支援する市町村立図書館の取組みを支援

### (2) 生涯学習への貢献

人は生まれてから一生を終えるまで、人生の中で求める情報は多様で、刻々と変化していきます。様々な場面で求められる情報を予め準備し、機会をとらえて、様々なライフステージに合わせた「図書館活用法」を提案していきます。

#### ○生涯学習としての読書推進

- ・全ての県民が、日々をよりよく生き、学び続けることを支援する情報の提供
- ・コミュニティの形成につながる人と人、人と本が繋がる活動の提案

## <サービス指標>

- ・鳥取県立図書館と市町村立図書館の人口一人当たりの貸出冊数  
平成 23 年度 5.3 冊 → 平成 28 年度 5.8 冊 (概ね毎年 0.1 冊の増を目標)

## 【第3の柱】 鳥取県の文化を育む図書館

### <現状と課題>

鳥取県に関する資料や情報を網羅的に収集し、体系的に整理して、後世に伝えていくことは、鳥取県立図書館が果たすべき重要な任務です。県民が郷土を愛し、関心を高め、誇りをもって生活していける環境を整えていかななくてはなりません。しかしながら、インターネット上の消えていく情報の存在、様々なメディアの登場による資料・情報の形態の多様化など、保存と提供を考える中で対応していかなければならない課題が生じています。

特に、郷土の歴史や人物に関する情報を、次世代の担い手である子どもたちに伝えていくことが重要ですが、子どもたちが利用しやすい郷土資料が非常に少ないという現実があり、大きな課題となっています。

鳥取県は、古代から環日本海地域と交流してきたという歴史的背景があり、現在もこの地理的条件を活かし、環日本海地域との人的・物的交流を推進しています。県立図書館には資料や情報を通じて、交流を促進させていくことが求められています。

また、県民の国際理解を深めると共に、環日本海地域から来られた方を対象とした各種のサービス提供が求められています。

### <これまでの取組み>

鳥取県立図書館では、郷土資料の普及と郷土理解を深めるために、郷土資料の収集・保存に努め、「郷土人物文献データベース」、「鳥取県立図書館所蔵絵図のデジタル化」、「郷土文化講演会」、「郷土人物顕彰の資料展」、「郷土出身文学者シリーズ」の発刊等の様々な事業を行っています。これらの事業に加え最近では、鳥取大震災の記録を後世に伝える「震災の記憶を語り継ぐ」の取組みや郷土の漫画家を発信する「まんが王国とっとり建国 YEAR 記念事業」実施等、時代の要請に応える取組みも行っています。

環日本海交流室では、環日本海地域の図書館と協定を締結し、図書交換事業を行っています。また、各国の文化や歴史への理解を深めるため、環日本海講座や講演会も開催するとともに、大人向けの事業だけでなく、収集した絵本を活用して、外国語と日本語と絵本の読み聞かせを行い、子どもたちの国際理解を進める取組みもしています。この活動は、市町村立図書館にも広がってきました。



郷土出身文学者シリーズの刊行



翻訳絵本の読み聞かせ風景



## <「鳥取県の文化を育む図書館」を目指して、次のサービスを実現します>

### (1) 郷土情報の活用・発信

県下全域を対象として郷土資料を幅広く収集・保存し、それらの資料を、子どもから大人まで活用しやすいように加工して提供し、よりわかりやすく郷土の歴史・文化を伝えるように努力します。また、貴重な資料を後世に伝えるための保存方法や資料の電子化について検討します。

#### ○郷土資料の収集・保存

- ・市町村立図書館や関係機関と連携し、県下全域にわたる郷土資料を積極的に収集、し体系的に整理して保存
- ・郷土出身の著者・漫画家等については、資料形態に関わらず積極的に資料収集
- ・郷土ゆかりの文学者や文学作品に関する資料についても、資料形態に関わらず積極的に資料収集
- ・インターネット上で公開されている情報の収集手法の検討
- ・災害にも耐え抜くことができる資料保存の在り方の研究

#### ○郷土資料の活用・伝承

- ・郷土資料を活用した歴史や文化を県民に紹介する展示や講座の実施
- ・郷土ゆかりの文学者や文学作品についての資料作成や展示・発信
- ・小中学生向けの郷土の歴史や文化を学ぶ資料の作成と活用促進
- ・郷土資料のデジタル化を推進し、広く活用される環境を整備

### (2) 環日本海諸国との交流支援

鳥取県は、環日本海諸国と積極的な交流を進めており、境港、ウラジオストックと東海を結ぶ定期貨客船、米子とソウルを結ぶ航空便の就航等に伴い、人・モノ・情報の交流がさらに盛んになることが期待されます。

#### ○環日本海諸国への理解促進

- ・小学校等で環日本海諸国の絵本の読み聞かせを行い、幼い時から隣国の文化の理解のための一助となる活動を実施
- ・時宜にかなった展示企画や図書リストの作成を行い、高等教育機関や関連機関・団体への情報を発信

#### ○環日本海諸国との交流促進

- ・鳥取県で暮らす中国・韓国・ロシア出身の方々への情報提供
- ・具体的な利用者のニーズの把握や資料提供の拠点としての市町村立図書館や関係機関との連携を促進
- ・各国の図書館との友好関係を維持し、図書と情報の交換を継続
- ・各国の文化を紹介する資料の提供に加え、経済・観光情報を提供

## <サービス指標>

- ・子どもの学習のための調べ案内のテーマ数  
(小学校 4・5・6年生を対象として各学年 10 テーマ)  
平成 23 年度 5 テーマ → 平成 28 年度 30 テーマ
- ・環日本海交流室の利用図書館数 (2 倍以上の利用を想定)  
平成 23 年度 11 館 → 平成 28 年度 25 館  
(※大学図書館・学校図書館も 1 館としてカウント)

## <3つの柱を実現するための3つのキーワード>

### ネットワーク・・・全県で県立図書館のサービスを利用できる環境整備

#### <現状と課題>

鳥取県立図書館は、全県サービスを行う上で、県立図書館から遠くにお住いの利用者に地域差を感じさせない均一なサービスができるように、サービス体系を構築していくことが重要です。市町村立図書館や学校図書館、関係団体と協力し全県の住民の方に県立図書館のサービスを知っていただく努力をしていかなければなりません。

また、普及が始まった電子書籍の普及など情報化の進展はめざましく、これまでの図書館サービスを大きく変える可能性があります。今後の動向を注視し、ICT 技術の高度化に対する検討をしていく必要があります。

#### <これまでの取組み>

鳥取県立図書館では、蔵書検索により確認できた本を市町村立図書館で貸出・返却することができます。また、県内図書館との横断検索(注4)により、県内にある本の所在を確認することができます。

また、下記の図書館や関係機関等と連携し、リクエストされた本が、全県2日以内に届く、日本一の物流システムを整備しており、県立図書館の専門的な本が県内どこでも素早く活用できる体制が整っています。

さらに、鳥取県立図書館では、県内の図書館職員を対象とした研修会や訪問相談を行うことにより、各図書館の職員の資質向上に貢献しています。



※遠隔地の利用者の皆さんは、地元の市町村立図書館を通して、県立図書館の本を借りていただけます。また、県立図書館から借りられた本を地元の図書館を通して返却することができます。(但し、返却は、鳥取市立中央図書館を除く)

※市町村立図書館以外の団体貸出しのポイントは以下のとおりです。

全高等学校、全特別支援学校、鳥取大学附属図書館、鳥取大学医学図書館、鳥取環境大学情報メディアセンター、鳥取短期大学附属図書館、米子工業高等専門学校図書館情報センター、男女共同参画センター「よりん彩」、人権ひろば21「ふらっと」、地方独立行政法人鳥取県産業技術センター、公益財団法人鳥取県産業振興機構、県立厚生病院図書室、県立中央病院図書室、県立大山青年の家、県立船上山少年自然の家

(注4) 横断検索とは、複数の図書館の蔵書を一度の操作で検索することができる、インターネット上の蔵書検索サービス

## <今後の展開>

鳥取県立図書館は、県内のあらゆる図書館を結ぶ、知のネットワークの中核として、その責任を自覚し、積極的な支援を行っていきます。

### (1) 市町村立図書館・学校図書館との連携

- ・ 県内の図書館職員の資質向上につながる研修の充実と訪問相談の実施
- ・ 仕事とくらしに役立つ新たなテーマの提案と普及
- ・ 市町村立図書館と連携した県立図書館の資料と機能の活用促進

### (2) 物流システムの活用促進

- ・ 全県2日以内に市町村立図書館、高等学校図書館、特別支援学校図書館等に図書が届く物流システムの維持と活用促進

### (3) 進化する情報化への対応

- ・ 横断検索システムの維持と利用促進及び、次期システム構築への研究
- ・ 高度化するICT技術を活用した、利用者サービスの向上
- ・ クラウド化や電子書籍の普及等、ICT技術の高度化に対する検討
- ・ 国立国会図書館、国立情報学研究所等が提供する新たなサービスへの対応

## <サービス指標>

- ・ 県立図書館から市町村立図書館への貸出冊数（概ね毎年3%増を想定）  
平成23年度 39,325冊 → 平成28年度 45,000冊
- ・ 市町村立図書館、学校図書館からの資料相談件数（概ね毎年5%増を想定）  
平成23年度 371件 → 平成28年度 500件



大山町立図書館名和分館に  
設置された県立図書館コーナー



鳥取県立図書館の本を活用した授業風景（倉吉西高）



鳥取大学附属図書館で借りられる  
県立図書館の環日本海交流室の図書



米子南高等学校で生徒を対象に  
開催した『図書館活用セミナー』

## <現状と課題>

鳥取県立図書館では、平成16年から、図書館の資料と機能を活用することで、地域と個人の課題の解決につながる、課題解決型のサービスの実現に積極的に取り組んできました。真に課題解決型サービスを実現するためには、専門的で正確でタイムリーな資料を充実させることに加え、関係機関とのネットワークを強化していくことが必要です。

また、図書館職員の専門性を高め、高度な資料相談にも応じることができる体制を維持するために、今後も計画的な司書職員の採用と養成が求められています。

## <これまでの取組み>

鳥取県立図書館では、専門的な資料を多く確保するとともに多様なデータベースを導入し、利用者と市町村立図書館から寄せられる専門的な資料相談に応えています。

このために当館の職員については、文部科学省や日本図書館協会、国立国会図書館等が開催する高度な職員研修プログラムを受講することに加え、日本医学図書館協会やビジネス支援図書館推進協議会等が開催する専門的な研修会にも多く参加し、高度な資料相談に対応するための職員養成に力を入れています。

一方で、県内図書館職員については、図書館業務専門講座や学校図書館司書研修の開催、全国的に評価の高い研修講座の県内誘致など、資質向上につながるレベルの高い研修を多く実施しています。

また、産学官連携の会議等に積極的に参加し、強固な人的ネットワークを構築することで、図書館の専門的な資料や機能の利用促進につなげるとともに、大学・専門機関（産業支援機関、弁護士会、看護協会）等との連携を生かし、起業、特許、法律などの各種の相談会や鳥取大学のサイエンスアカデミーなどの研修講座を数多く開催しています。

## <今後の展開>

県民の課題解決のために、多様な資料の充実を図り、専門機関との連携を進めます。

### (1) 所蔵資料の充実及びサービスの充実

- ・専門的な蔵書・データベース等を充実し、情報拠点としての機能を整備
- ・専門的な知識と経験を備えた職員の養成

### (2) 専門機関との連携

- ・現在の協力機関との連携強化
- ・セミナー、相談会等、共催事業の実施、広報の協力等
- ・新たな協力機関の発掘

## <サービス指標>

- ・当館が主催する図書館関係者の研修会の参加人数  
平成23年度 532人 → 平成28年度 600人



困りごとの解決支援のために作成された法情報検索マップのコーナー



<現状と課題>

鳥取県立図書館は、充実した資料群と専門性を備えた司書職員等の配置など、優れた情報環境を県民に提供している一方で、県民の中には、まだ図書館を利用したことがない方や、図書館の機能を知らない方も多くおられ、県民に現在の図書館の資料や機能をいかに伝えていくかということは、重要な課題です。

また、スマートフォンやタブレット端末が急速に普及するなど、情報端末の機能・形態が大きく変化する中、効果的な発信方法についても検討していく必要があります。

<これまでの取り組み>

県民に図書館の資料や機能を知らせるために、産業支援機関や医師会等が開催する講座で出前図書館等を実施したり、自治体職員・高等学校・特別支援学校の教職員・県民を対象とした図書館活用セミナーを開催するなど、館外で図書館の利用の普及啓発活動に力を入れてきました。

また、広く県民に情報発信を行う目的で、ホームページの充実やメールマガジンの発行に加え、ツイッターの活用をはじめするなど、新たなメディアの活用も進めてきました。

<今後の展開>

県立図書館の機能を県民に知らせ、多くの方に利用していただくよう、最大限の努力をします。

(1) 県民に対する積極的なアプローチ

- ・情報拠点としての図書館のサービスを広く県民に発信
- ・市町村と連携した図書館利用の普及
- ・パブリシティ（新聞・テレビ等）を最大限に活用した情報の発信
- ・ホームページやソーシャルメディアを活用した情報の発信

(2) 多様な図書館活用の提案・普及

- ・様々な利用者を対象とした図書館活用セミナーの実施
- ・関係機関と連携した出前図書館の実施
- ・図書館の活用事例の収集と、事例を活用した広報の実施
- ・学校図書館等と連携した情報収集活用能力育成を支援
- ・個人や地域の課題解決につながる情報のテーマ設定と整備・提供

<サービス指標>

- ・県立図書館の主催事業が、メディアで取り上げられた件数  
(毎週1回以上想定)  
平成23年度 46件  
→ 平成28年度 60件
- ・県立図書館のホームページへのアクセス件数  
(概ね毎年3%の増加を想定)  
平成23年度 176,021件  
→ 平成28年度 200,000件



県立図書館の事業を積極的に発信しているホームページ。県内図書館の横断検索システムや予約システムが好評。「資料・情報の探し方」や「地域資料の案内」等、様々な情報を入手しやすくしている。

## 今後の進め方

- ・図書館像を県民に分かりやすく紹介し、図書館サービスの活用を図ります。
- ・取組方針は、概ね5年間を目途とします。
- ・利用者と関係者による中間評価を行い、必要に応じて内容の見直しを行います。
- ・ホームページ等を活用した積極的な情報公開を行います。
- ・サービス指標を設けるとともに、毎年度の鳥取県立図書館協議会で評価を行い、翌年度の事業展開に反映します。
- ・サービス指標は平成23年度の数値を基準として、5年後の具体的な目標値を定めます。

## <サービス指標>

柱 キーワード	サービス指標	現状 (平成23年度)	目標 (平成28年度)	備考
第一の柱 仕事と生活に 役立つ図書館	利用者からの 資料相談件数	9,088件	10,500件	概ね毎年3%の 増加を想定
第二の柱 人の成長・学びを 支える図書館	公共図書館の 人口一人当たりの 貸出冊数	5.3冊	5.8冊	概ね毎年0.1冊の 増加を想定
第三の柱 鳥取県の文化を 育む図書館	子どもの学習の ための調べ方案内の テーマ数	5テーマ	30テーマ	小学校4・5・6年 生を対象として 各10テーマ
	環日本海交流室の 利用図書館数	11館	25館	2倍以上の利用を 想定
ネットワーク	県立図書館から 市町村図書館への 貸出冊数	39,325冊	45,000冊	概ね毎年3%の 増加を想定
	市町村図書館・ 学校図書館からの 資料相談件数	371件	500件	概ね毎年5%の 増加を想定
専門性	鳥取県立図書館 主催の研修会への 総参加者数	532名	600名	現在の受講者数 以上とする
発信力	県立図書館の主催事業 がメディアで取り上げ られた件数	46件	60件	週一回以上を 想定
	県立図書館の ホームページの アクセス件数	176,021件	200,000件	概ね毎年3%の 増加を想定



# 鳥取県立図書館及び県内図書館の現状について

## 1 鳥取県立図書館の現状

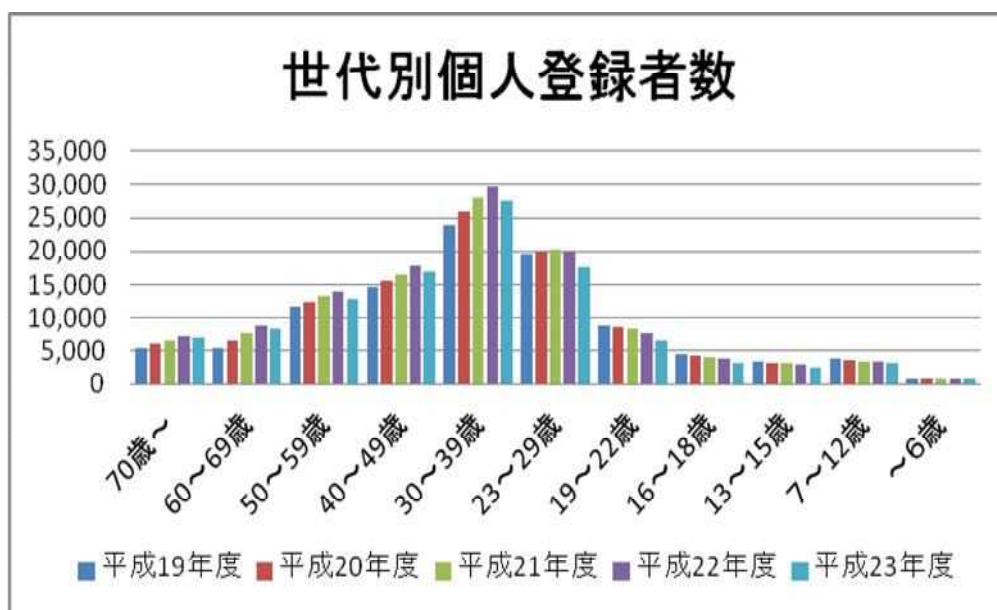
### (1) 利用状況

#### ① 開館日、②入館者数、③個人登録者数（全体、新規）

年 度	平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度
① 開館日数	3 2 6 日	3 2 4 日	3 2 4 日	3 2 3 日	3 2 5 日
② 入館者数	330,872 人	324,185 人	320,525 人	321,688 人	313,771 人
(一日当たり)	1,015 人	1,001 人	989.3 人	995.9 人	965.4 人
③個人登録者数	102,414 人	107,110 人	111,851 人	103,925 人	106,570 人
(新規)	4,942 人	4,696 人	4,741 人	3,183 人	2,936 人

#### <世代別個人登録者数>

年 度	平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度
70 歳～	5,494	6,013	6,537	7,168	7,003
60～69 歳	5,502	6,620	7,741	8,778	8,466
50～59 歳	11,674	12,474	13,372	14,065	12,949
40～49 歳	14,565	15,521	16,569	17,780	16,953
30～39 歳	23,921	25,892	27,847	29,664	27,435
23～29 歳	19,710	20,104	20,210	20,091	17,688
19～22 歳	8,844	8,475	8,265	7,744	6,463
16～18 歳	4,597	4,336	3,997	3,760	3,283
13～15 歳	3,410	3,230	3,089	2,936	2,504
7～12 歳	3,922	3,713	3,503	3,386	3,171
～6 歳	775	732	721	674	655



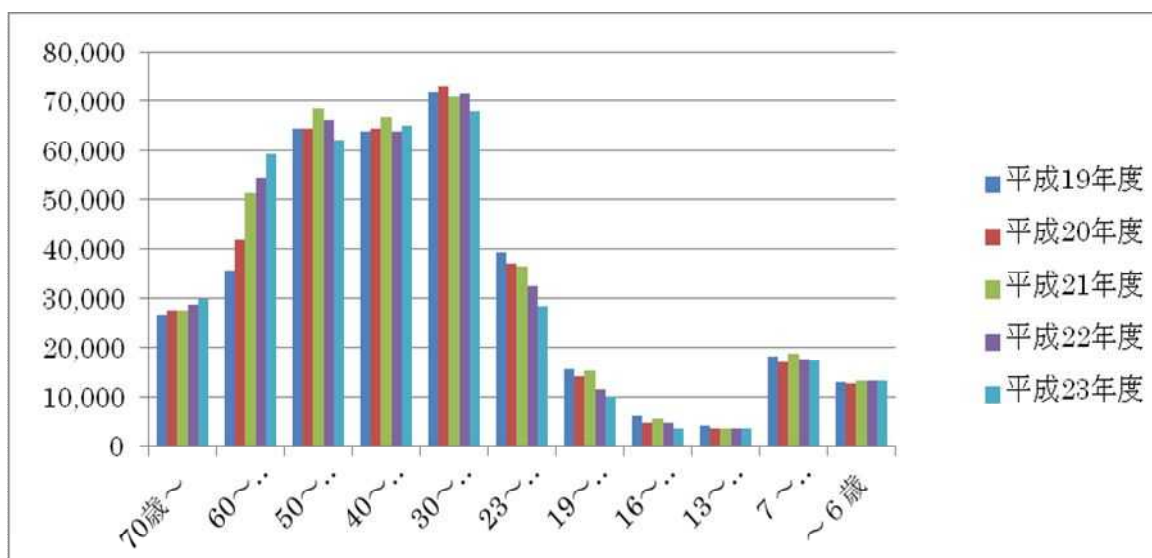
#### ④ 個人貸出冊数の推移

年 度	平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度
個人貸出冊数	358,854	360,691	377,746	368,463	360,558



<世代別の貸出冊数>

年 度	平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度
70 歳～	26,860	27,546	27,652	28,667	29,826
60～69 歳	35,583	41,851	51,325	54,414	59,338
50～59 歳	64,372	64,431	68,390	66,108	62,119
40～49 歳	63,730	64,457	66,771	63,780	65,014
30～39 歳	71,818	72,989	71,127	71,677	67,853
23～29 歳	39,296	36,995	36,315	32,443	28,373
19～22 歳	15,556	14,173	15,220	11,659	10,059
16～18 歳	6,307	4,808	5,493	4,909	3,630
13～15 歳	4,293	3,760	3,549	3,720	3,597
7～12 歳	18,114	17,059	18,645	17,638	17,462
～6 歳	12,925	12,622	13,259	13,448	13,287
合 計	358,854	360,691	377,746	368,463	360,558



⑤ 団体貸出冊数

年 度	平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度
市町村	32,304	35,056	39,912	38,307	39,325
高等学校	39,277	37,920	28,236	21,340	16,591
特別支援学校	3,985	6,333	6,824	7,786	10,440
大学等	2,757	4,099	9,600	10,271	15,451
その他(類縁)	12,285	10,728	8,084	6,363	532
団体貸出計	90,608	94,136	92,656	84,067	82,339

\*団体貸出は、市町立図書館、高等学校・特別支援学校などの団体に貸し出すことをいい、貸出冊数の内訳には、

利用者のリクエストによる貸出、図書館等が利用するための図書の貸出、図書館等へのセット貸出などがある。

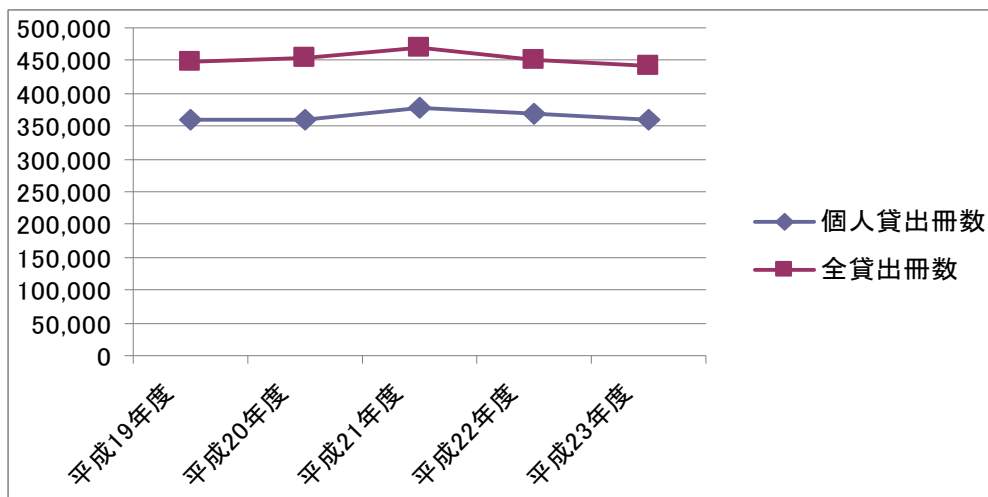
<リクエスト貸出数(団体貸出冊数に含まれる、対象別貸出冊数)>

年 度	平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度
市町村	20,213	19,381	23,317	23,647	25,421
高等学校	16,516	15,961	14,925	12,290	12,128
特別支援学校	3,204	4,242	5,607	4,876	5,787
大学等	920	2,126	879	3,952	5,699
リクエスト計	40,853	41,710	44,728	44,765	49,035

\*このリクエスト数については、県立図書館側で統計したもの

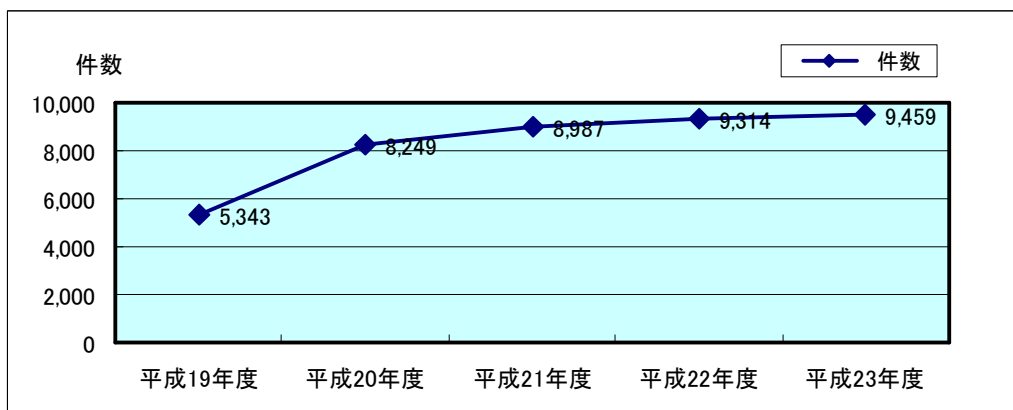
⑥ 全貸出冊数（個人貸出冊数と団体貸出冊数の合計）

年 度	平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度
<b>全貸出冊数</b>	<b>449,462</b>	<b>454,827</b>	<b>470,402</b>	<b>452,530</b>	<b>442,897</b>
一 般	317,588	314,428	321,913	308,372	300,566
児 童	80,511	82,076	87,435	87,763	94,829
郷 土	4,918	5,750	7,033	5,988	5,581
協 力	38,619	40,830	36,532	30,762	29,712
環 日	7,826	6,364	6,386	5,818	5,518
録 音	—	5,379	11,103	13,827	15,332



⑦資料相談件数

年 度	平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度
件 数	5,343 件	8,249 件	8,987 件	9,314 件	9,459 件



⑧映像録音コーナーの利用状況

年 度	平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度
利用点数	3,338 (人)	3,350 (人)	3,404 (人)	3,173 (人)	3,788 (点)
D V D	711 (人)	823 (人)	1,023 (人)	892 (人)	1,109 (点)
L D	1,721 (人)	1,838 (人)	1,841 (人)	1,784 (人)	1,943 (点)
V T R	153 (人)	131 (人)	267 (人)	71 (人)	61 (点)
C D(ボータブ再生機)	565 (人)	564 (人)	273 (人)	426 (人)	675 (点)

\*平成 18 年 8 月以降、映像録音資料室を閉室し、旧機器（自動演奏）を廃止。ブースを縮小。  
平成 20 年 8 月以降、録音資料の貸出を開始した。

⑨司書等研修会実施の回数、延べ参加人数

年 度	平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度
実施回数	1 2 回	1 0 回	1 0 回	1 0 回	1 1 回
延べ参加人数	7 5 1 人	5 2 6 人	5 5 6 人	4 7 0 人	5 3 2 人

\*平成 19 年度には、県家庭・地域推進協議会、県立図書館主催で「知の地域づくりのための図書館職員スキルアップ講座」を開催、参加者延べ1 2 0 人を含む

\*平成 20 年度には、「ディスカバー図書館 in よなご」（6 月 6 日）を開催、参加者 1 3 0 名を含む

\*平成 22 年度には、中国・四国地区図書館地区別研修会を開催、その参加者を含む

\*平成 23 年度には、図書館業務専門講座を追加開催。その際の参加者数が未定だが、凡そ 5 0 人程度として加算。

(2) 蔵書の状況

年 度	平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度
蔵書数	879,874	884,410	909,621	956,443	981,123
一般図書	564,820	589,215	609,003	641,568	658,303
郷土資料	78,616	80,934	83,763	95,130	100,144
県人文庫	13,788	14,270	14,915	15,351	16,205
児童図書	86,079	89,508	93,087	95,621	98,458
協力用図書 <sup>1</sup>	97,207	94,260	91,896	91,463	90,058
点字図書	5,640	5,699	5,765	5,777	5,836
特設文庫 <sup>2</sup>	2,430	2,430	2,430	2,430	2,430
特許資料	23,440	—	—	—	—
特殊資料 <sup>3</sup>	881	953	953	1,041	1,041
映像資料	6,310	6,441	6,900	7,087	7,512
その他	663	700	909	975	980

1 協力用図書：県立図書館地下の市町村協力室にあり、主に公共図書館や高等学校などの利用を想定したり、利用促進をはかる目的で購入している図書。これらの機関には、3ヶ月単位で貸し出すことができる。

2 特設文庫：村尾草樹文庫、枝野登代秋文庫など、原稿・手紙・色紙など図書の形態をとらない資料群で、図書館のシステムに登録せず、目録で管理している資料。寄贈者の収集資料であるため特設文庫として管理。

3 特殊資料：当館に引き継がれた軸物・絵図・手紙などの貴重資料や新たに収集した漫画関係や文学者関係の資料などをいい、図書の形態をとらない資料であることから図書館システムに登録せず、目録で管理している資料。

<一般図書資料数及び構成比>

分類 年度	平成 19 年度		平成 20 年度		平成 21 年度		平成 22 年度		平成 23 年度	
総記	33,705	6.0	34,694	5.9	35,304	5.8	36,332	5.7	36,586	5.6
哲学	30,892	5.5	31,904	5.4	32,654	5.4	35,697	5.6	36,256	5.5
歴史	66,009	11.7	68,236	11.6	70,179	11.6	76,657	11.9	78,454	11.9
社会科学	135,932	24.1	143,557	24.1	149,738	24.6	155,309	24.2	158,875	24.1
自然科学	45,249	8.0	47,926	8.1	50,284	8.3	52,982	8.3	54,919	8.3
工学	46,108	8.1	48,776	8.3	50,868	8.4	52,876	8.2	55,016	8.4
産業	32,369	5.7	34,007	5.8	35,265	5.8	36,558	5.7	37,777	5.7
芸術	47,457	8.4	49,255	8.4	50,889	8.4	52,844	8.2	54,231	8.2
語学	11,360	2.0	11,731	2.0	12,117	2.0	13,389	2.1	13,905	2.1
文学	114,758	20.3	118,040	20.0	120,585	19.8	127,757	19.9	131,066	19.9
その他	1,035	0.2	1,089	0.2	1,120	0.2	1,167	0.2	1,218	0.2
合計	564,820	100	589,215	100	609,003	100	641,568	100	658,303	100

## 2 市町村図書館の現状

### ① 年間個人貸出冊数の推移

図書館\年	平成 19 年	平成 20 年	平成 21 年	平成 22 年	平成 23 年	平成 19 年を 100 とした ときの値
鳥取市	748,826	759,715	785,166	791,120	812,763	108.5
用瀬	31,980	28,170	34,401	34,492	37,025	115.8
気高	45,337	40,767	47,069	48,681	50,775	112.0
(小計)	826,143	828,652	866,636	874,293	900,563	109.0
米子市	304,763	336,201	373,004	388,034	421,896	138.4
倉吉市	349,779	359,901	359,534	346,337	338,128	96.7
関金	23,858	24,537	24,632	22,615	24,192	101.4
(小計)	373,637	384,438	384,166	368,952	362,320	97.0
境港市	81,581	92,258	97,619	101,390	100,942	123.7
岩美町	47,076	53,863	58,667	52,551	61,340	130.3
八頭町	92,399	92,095	94,194	89,725	89,956	97.4
若桜町	27,562	26,909	25,608	27,135	25,117	91.1
智頭町	22,348	23,419	25,371	25,601	27,911	124.9
湯梨浜町	103,474	110,382	119,215	137,340	141,558	136.8
三朝町	91,110	96,182	99,454	98,033	95,052	104.3
北栄町	77,500	75,887	74,771	65,302	64,278	82.9
北条	15,154	17,634	19,476	23,582	23,915	157.8
(小計)	92,654	93,521	94,247	88,884	88,193	95.2
琴浦町	120,389	109,459	111,867	108,911	101,146	84.0
赤碕	16,446	20,330	21,110	21,375	21,664	131.7
(小計)	136,835	129,789	132,977	130,286	122,810	89.8
法勝寺(南部町)	65,001	70,251	71,726	72,383	60,286	92.7
天萬(分室)	8,554	10,348	9,217	11,286	46,749	546.5
(小計)	73,555	80,559	80,943	83,669	107,035	145.5
大山町	91,778	35,902	87,012	76,196	30,966	—
大山分館	—	23,724			19,215	—
名和分館	—	27,053			24,383	—
(小計)	91,778	86,679	87,012	76,196	74,564	81.2
伯耆町溝口	28,443	30,075	30,588	35,038	31,543	110.9
伯耆町岸本					24,658	—
(小計)	28,443	30,075	30,588	35,038	56,201	197.6
日南町	24,999	22,711	23,606	23,466	22,340	89.4
日野町	36,582	35,328	33,341	33,062	33,739	92.2
江府町	6,180	4,883	6,529	7,166	6,818	110.3
合 計	2,461,119	2,527,984	2,633,177	2,640,821	2,738,355	111.3

公民館図書室\年	平成 19 年	平成 20 年	平成 21 年	平成 22 年	平成 23 年	平成 19 年を 100 とした ときの値
日吉津村	2,064	2,962	3,622	4,650	7,461	361.5

\* 「鳥取県の図書館統計」平成 20 年度～平成 24 年度版による

② 年間団体貸出冊数の推移

図書館\年	平成 19 年		平成 20 年		平成 23 年	
	貸出冊数	貸出冊数	貸出冊数	貸出冊数	貸出冊数	団体数
鳥取市	90,895	98,056	89,517	91,103	88,018	1,098
用瀬	9,946	7,188	5,590	2,292	2,679	
気高	2,884	2,566	2,402	2,919	3,623	
(小計)	103,725	107,810	97,509	96,314	94,320	1,098
米子市	45,813	43,785	38,076	39,042	36,721	143
倉吉市	13,105	14,959	16,094	14,292	10,741	64
関金	4,333	4,722	2,576	3,970	3,545	23
(小計)	17,438	19,681	18,670	18,262	14,286	87
境港市	4,653	5,166	5,007	6,063	6,377	48
岩美町	9,165	10,320	10,800	10,204	12,645	21
八頭町	28,363	30,024	29,501	14,698	35,200	142
若桜町	3,146	3,306	3,452	3,609	3,417	21
智頭町	12,229	12,424	12,971	13,334	15,334	111
湯梨浜町	3,692	4,109	4,895	12,403	5,046	54
三朝町	19,307	19,510	20,437	20,715	21,240	50
北栄町	5,801	3,261	2,719	4,235	3,795	27
北条	2,949	223	337	697	651	—
(小計)	8,750	3,484	3,056	4,932	4,446	27
琴浦町	9,854	13,767	15,811	14,525	14,660	58
赤碕	1,024	1,266	606	1,200	1,428	8
(小計)	10,878	15,033	16,417	15,725	16,088	66
法勝寺(南部町)	8,083	8,086	6,548	5,249	5,746	12
天萬(分室)	0	0	1,375	2,253	4,045	9
(小計)	8,083	8,086	7,923	7,502	9,791	21
大山町	8,433	8,044	24,265	23,910	10,656	89
大山分館	5,253	5,766			5,610	
名和分館	6,095	7,944			7,872	
(小計)	19,781	21,754	24,265	23,910	24,138	89
伯耆町溝口	1,511	1,600	1,826	2,855	3,694	52
伯耆町岸本					2,039	22
(小計)	1,511	1,600	1,826	2,855	5,733	74
日南町	7,113	8,288	7,837	7,711	7,758	41
日野町	5,302	3,940	2,868	4,056	5,708	20
江府町	2,157	1,811	1,145	1,417	2,160	6
合 計	311,106	320,131	306,655	302,752	318,369	2,097

公民館図書室\年	平成 19 年		平成 20 年		平成 23 年	
	貸出冊数	貸出冊数	貸出冊数	貸出冊数	貸出冊数	団体数
日吉津村	21	31	39	139	214	1

\* 「鳥取県の図書館統計」平成 20 年度～平成 24 年度版等による

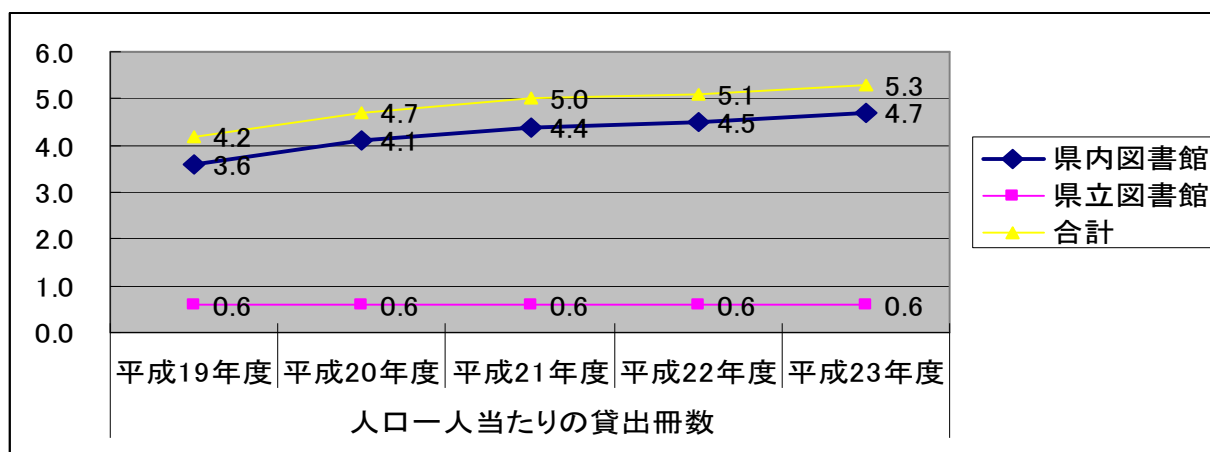
③ 県立図書館からのリクエスト貸出冊数

図書館\年	平成 19 年	平成 20 年	平成 21 年	平成 22 年	平成 23 年
鳥取市立中央図書館	595	747	396	238	489
鳥取市立用瀬図書館	79	98	195	220	165
鳥取市立気高図書館	169	176	160	190	210
岩美町立図書館	1,643	495	958	958	392
八頭町立図書館	376	2,671	2,567	2,960	3,247
わかさ生涯学習情報館	408	425	626	532	297
智頭町立智頭図書館	1,681	1,160	987	955	1,016
<b>東部合計</b>	<b>4,951</b>	<b>5,772</b>	<b>5,889</b>	<b>6,053</b>	<b>5,816</b>
倉吉市市立図書館	2,032	1,950	2,130	1,689	1,824
倉吉市立せきがね図書館	271	247	279	179	214
湯梨浜町立図書館	1,534	2,692	3,588	3,740	3,895
町立みささ図書館	1,683	1,945	2,755	2,721	3,035
北栄町図書館（含北条）	779	986	873	702	566
琴浦町図書館（含赤碕）	1,689	1,701	1,344	1,638	1,624
<b>中部合計</b>	<b>7,988</b>	<b>9,521</b>	<b>10,969</b>	<b>10,669</b>	<b>11,158</b>
米子市立図書館	1,824	2,617	3,460	3,532	3,671
境港市民図書館	2,303	1,895	1,988	2,145	2,081
南部町立法勝寺図書館	2,048	2,034	1,906	3,213	2,218
大山町立図書館	723	426	2,011	2,540	2,546
大山分館	382	296			
名和分館	498	755			
伯耆町溝口図書館	1,313	1,087	1,087	647	905
日南町図書館	452	275	280	502	506
日野町図書館	383	536	506	413	558
江府町立図書館	334	250	489	186	394
日吉津	145	596	712	1,065	853
<b>西部合計</b>	<b>10,405</b>	<b>10,767</b>	<b>12,439</b>	<b>14,243</b>	<b>13,732</b>
<b>全県の合計</b>	<b>23,344</b>	<b>26,060</b>	<b>29,297</b>	<b>30,965</b>	<b>30,706</b>

\*このリクエスト数については市町村図書館が県立図書館にリクエストとして貸出を依頼したもので市町村図書館側で統計をとったもの

④-1 人口一人当たりの貸出冊数の推移（鳥取県）

図書館\年	平成 19 年	平成 20 年	平成 21 年	平成 22 年	平成 23 年
県内市町村図書館	3.6	4.1	4.4	4.5	4.7
県立図書館	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6
<b>合 計</b>	<b>4.2</b>	<b>4.7</b>	<b>5.0</b>	<b>5.1</b>	<b>5.3</b>



④ -2 平成23年度 鳥取県の公共図書館サービス指標

(平成24年4月1日現在、12月1日訂正)

区 分	A	B	C	D	E	F
	人 口	登 録 率	人口1人 あたり 貸出冊数	人口1人 あたり 資料費	人口1人 あたり 蔵書冊数	人口100人 あたり年間 図書購入冊数
鳥取市	195,328	34	4.6	200	2.9	11.1
米子市	148,757	40	2.8	191	1.6	9.7
倉吉市	50,436	66	7.2	432	4.5	16.7
境港市	35,960	9	2.8	179	4.0	10.3
岩美町	12,791	20	4.8	307	3.0	16.6
八頭町	19,130	34	4.8	273	5.1	17.9
若桜町	3,958	51	6.5	1987	9.9	102.5
智頭町	8,117	40	3.5	326	4.9	20.8
湯梨浜町	17,617	54	8.1	244	6.4	24.4
三朝町	7,236	83	13.3	499	12.5	29.3
北栄町	16,025	72	5.6	440	7.3	35.2
琴浦町	19,108	70	6.5	500	7.8	21.5
南部町	11,699	34	9.2	2051	7.2	86.5
大山町	18,005	45	4.2	721	6.1	30.5
伯耆町	11,745	19	4.9	680	4.6	43.2
日南町	5,650	68	4	618	10.4	28.3
日野町	3,791	144	9.1	1004	19.5	57.0
江府町	3,485	28	2	86	5.8	38.6
<b>a 県内市町立図書館 平均(23年度実績)</b>	<b>(合計) 588, 838</b>	<b>41</b>	<b>4.7</b>	<b>327</b>	<b>3.9</b>	<b>17.2</b>
全国の人口10万人以上 15万人未満の市立図書館 の平均(22年度)	13,238,000	461	6.0	245	3.4	12.4
全国の人口1万5千人 未満の町村立図書館の 平均(22年度)	2,134,000	52	5.2	428	7.0	23
<b>b 県立図書館 (23年度実績)</b>	<b>592, 213</b>	<b>18</b>	<b>0.6</b>	<b>172</b>	<b>1.7</b>	<b>3.9</b>
全国都道府県立図書館 平均(22年度)	127,058,000	32	0.1	23	0.3	0.6
	(人)	(%)	(冊)	(円)	(冊)	(冊)
<b>a+b 県立・県内市町 立図書館の合計 (23年度実績)</b>	<b>592,213</b>	<b>—</b>	<b>5.3</b>	<b>499</b>	<b>5.6</b>	<b>21.1</b>

(注)

A 平成23年3月31日現在(総務省・住民基本台帳) \*日本図書館協会の統計に準じる

B 平成23年度登録者数/人口\*100

C 平成23年度個人貸出冊数/人口

D 平成23年度資料費(決算額)/人口

\*八頭町、若桜町、琴浦町、南部町、大山町はH22年度明許繰越の予算を含む

E 平成23年度蔵書冊数/人口

F 平成23年度年間購入冊数/人口\*100

※a+b 県立・県内市町立図書館の合計(23年度実績)区分D.Eは端数処理の関係で実際の数字と誤差があります。

※全国の都道府県、市町村のデータは「日本の図書館 統計と名簿2011」(日本図書館協会刊)による

蔵書冊数は2011年3月31日現在、資料費は、2009年度決算額である

⑤ 特徴的な事業

市町村	サービス	ビジネス支援	医療健康情報	闘病記文庫等	法情報	働く人を応援するサービス	青少年コーナー	子育て支援	障がい者支援	県立の取り組みからヒント
鳥取市	立図書館 (中央、用瀬)		○	○			○	○	○	医療・健康情報コーナー設置
同	気高図書館		○					○		
米子市	立図書館	○	○	○	○		○	○		ビジネス支援、健康情報棚、法律情報棚など
倉吉市	立図書館 (本館、関金)	○	○	○	○	○	○		○	
境港市	市民図書館							○		
岩美町	立図書館									ビジネス支援サービスコーナーをヒントに事業所応援を考えた
八頭町	立図書館	○	○			○	○	○	○	
わかさ	生涯学習情報館						○	○	○	
智頭町	立智頭図書館					○		○		
湯梨浜町	立図書館						○	○		
町立	みささ図書館		○	○		○	○	○	○	闘病記文庫
北栄町	図書館	○	○	○		○	○	○		子育て支援サービス
琴浦町	図書館 (本館、赤碕)	○	○	○	○	○	○	○	○	闘病記文庫、ビジネス支援コーナー、法情報コーナー
南部町	立図書館 (法勝寺、天萬)	○	○	○			○	○	○	闘病記文庫 出前図書館
大山町	立図書館 (本館、大山、名和)		○	○				○		闘病記文庫
伯耆町	立岸本図書館		○	○	○		○	○		
日南町	図書館						○	○	○	
日野町	図書館		○	○		○	○			闘病記文庫
江府町	図書館						○	○		
日吉津村	中央公民館図書室		○	○				○		

\* 「県立の取組からヒント」は調査に回答のあったもののみを記載



⑥ 特徴あるコーナーと取り組み、県立図書館とのタイアップ事業

サービス 市町村	特徴あるコーナーと取り組み	県立図書館とのタイアップ
鳥取市立 中央図書館	<ul style="list-style-type: none"> <li>・医療健康情報サービスで、いのちの絵本を配架</li> <li>・ブックスタート研修会（子育て支援サービス）</li> <li>・視覚障がい者用インターネット端末の設置、点字絵本、音声資料整備等（障がい者支援サービス）</li> </ul>	
鳥取市立 気高図書館		<ul style="list-style-type: none"> <li>・回想法事業</li> <li>・水木しげる資料展示会</li> </ul>
米子市立図書館	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校支援サービスを米子方式にて実施</li> <li>・特設文庫（生田春月文庫、大江賢次文庫、生活つづり方文庫、たたら文庫）設置</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・環日本海連続講座延べ21回を実施</li> </ul>
倉吉市立図書館 (本館、関金)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・特許情報相談会（ビジネス支援）</li> <li>・無料行政書士相談会など（法情報サービス）</li> <li>・ヤングアダルトニュースの発行（青少年コーナー）</li> <li>・録音・展示図書貸出及び配架（障がい者サービス）</li> </ul>	
境港市市民図書館	<ul style="list-style-type: none"> <li>・児童コーナーと児童向け展示</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・中国、韓国図書の定期的借用・展示</li> </ul>
岩美町立図書館	<ul style="list-style-type: none"> <li>・尾崎翠コーナー、事業所紹介コーナー</li> </ul>	
八頭町立図書館	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子育て支援サービスでブックスタート、セカンド、サード事業を実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ガイナレ鳥取関係のグッズの展示会</li> </ul>
わかさ生涯学習 情報館	<ul style="list-style-type: none"> <li>・乳幼児コーナー、近くに子育て関連図書の配架</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域活性化講演会を若桜鉄道沿線4図書館協働で実施</li> <li>・ビジネス支援以下、働く人を応援する等のサービスを県立図書館と連携（紹介）</li> </ul>
町立みささ 図書館	<ul style="list-style-type: none"> <li>・暮らしの役立ちコーナー（消費者コーナー）</li> <li>・三徳山コーナー</li> <li>・「三朝町の記事」コーナー</li> <li>・ヤングアダルトコーナーでは、中学校と連携して取り組みを実施</li> </ul>	
北栄町図書館	<ul style="list-style-type: none"> <li>・民話イラスト展、土曜講座「源氏物語を楽しむ」、「郷土史入門」、日曜シネマ開催、図書館まつり</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ガイナレ鳥取ミニ展示</li> </ul>
琴浦町図書館 (本館、赤碕)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・畜産・酪農・芝・梨・水産業・小泉八雲を郷土資料コーナーに別置</li> <li>・コンピュータ関係の本のコーナー</li> <li>・障がい者サービスコーナーに人権図書として点字図書、LLブック等を配架</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・バリアフリー映画会</li> <li>・回想法講演会中継</li> <li>・「農業は黄金のスマールビジネス」講演会</li> <li>・ガイナレ展示</li> </ul>
南部町立図書館 (法勝寺・天萬)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・行政書士無料相談会の実施（法情報サービス）</li> <li>・デイジー再生機器の貸出（障がい者サービス）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・行政職員向け、町議会議員向け、町民向けの図書館の使い方講座</li> </ul>
大山町立図書館 (本館、大山、名和)		<ul style="list-style-type: none"> <li>・大山町立図書館名和分館、大山分館で夜間の図書館開館事業実施</li> </ul>
伯耆町立 岸本・溝口 図書館	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「東日本大震災の記録」として、震災関連の資料を別置</li> <li>・消費生活コーナーの設置（役場住民課から本を寄贈してもらって設置）</li> <li>・絵本コーナーに育児書を配架</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子育てに関する資料を、絵本コーナー付近に設置したこと</li> </ul>
日野町図書館	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ハローワーク情報（働く人を応援するサービス）</li> <li>・育児書コーナー、赤ちゃん絵本、子育て支援室に毎月おはなし会の出前、ブックスタートプラス（子育て支援サービス）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「子どもの本の講座」、「図書館活用セミナー」の開催</li> </ul>
江府町図書館	<ul style="list-style-type: none"> <li>・絵本コーナーに隣接し、「教育」「家庭生活」「出産・育児」の図書を配置（子育て支援サービス）</li> </ul>	
日吉津村 中央公民館 図書室		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ガイナレ鳥取資料展示会（ホームタウンデー前後）</li> </ul>

### 3 学校図書館の現状

#### ① 高等学校

	平成 19 年度		平成 20 年度		平成 21 年度		平成 22 年度		平成 23 年度		
	個人貸出冊数	県立図書館からの借受冊数	個人貸出冊数	県立図書館からの借受冊数	個人貸出冊数	県立図書館からの借受冊数	個人貸出冊数	県立図書館からの借受冊数	個人貸出冊数	県立図書館からの借受冊数	生徒一人当たりの貸出冊数
鳥取東	8,819	1,648	7,765	1,133	9,689	671	9,533	449	9,297	164	8.6
鳥取西	10,871	1,927	12,152	1,361	11,614	414	14,438	535	13,785	376	11.9
鳥取商業	11,942	1,787	9,980	1,505	10,455	1,063	7,263	888	6,409	653	9.1
鳥取工業	9,032	2,051	5,961	1,198	4,527	1,511	7,806	958	10,064	147	15.3
鳥取湖陵	11,118	1,139	10,455	1,399	10,111	779	12,543	721	10,827	477	14.2
鳥取緑風	3,756	604	3,461	495	3,288	682	4,551	357	4,109	785	11.3
青谷	5,792	1,103	5,701	1,879	5,365	1,756	7,508	2,549	6,283	2,311	12.6
岩美	4,335	3,996	4,157	2,419	4,473	2,359	4,887	1,296	4,090	476	11.8
八頭	8,332	713	7,627	858	8,357	834	7,028	645	5,595	698	4.7
智頭農林	4,487	789	3,133	339	5,154	897	5,988	228	7,250	386	26.2
倉吉東	7,927	2,718	9,245	2,159	8,544	1,156	9,431	862	10,288	1,344	10.9
倉吉西	6,071	579	5,092	1,056	5,186	793	6,113	635	7,154	617	12.7
倉吉農業	4,762	1,267	4,883	1,748	5,575	1,020	6,303	751	4,965	499	17.2
倉吉総合産業	6,188	407	6,759	744	5,238	443	6,102	447	5,904	135	9.0
鳥取中央育英	4,865	525	3,736	568	4,643	899	5,117	227	5,053	112	9.6
米子東	8,181	1,556	8,939	2,587	8,346	2,141	8,320	1,853	11,232	834	8.0
米子西	9,244	928	9,952	769	11,381	183	8,351	231	8,164	204	7.1
米子	8,126	816	9,265	650	8,337	415	12,564	274	9,840	362	19.6
米子南	11,890	1,668	12,415	1,724	11,970	1,281	11,528	1,108	10,971	1,638	19.7
米子工業	7,161	1,668	4,797	646	7,175	623	9,082	1,414	8,518	249	13.6
米子白鳳	2,892	2,243	2,741	2,083	3,998	1,340	4,768	368	5,121	460	16.1
境	5,776	663	5,991	1,030	6,130	679	7,678	536	7,291	671	9.3
境港総合技術	8,140	3,007	11,135	2,670	9,582	1,700	9,981	278	10,023	581	13.8
日野	4,559	1,079	4,685	1,291	4,210	803	5,074	389	4,797	279	22.4
鳥取敬愛	8,755	397	10,025	320	10,681	590	11,214	777	9,529	675	24.1
鳥取城北	1,984	1,787	2,456	2,233	2,655	1,844	1,389	2,182	1,482	572	1.5
倉吉北	1,527	760	402	*	856	120	940	98	763	273	1.5
湯梨浜	476	256	292	*	542	673	517	122	614	79	6.1
米子北	3,404	20	2,528	0	2,024	0	2,537	2	2,346	2	2.8
米子北斗	5,082	724	4,132	577	1,312	542	3,787	158	2,981	505	20.1
米子松蔭	2,416	0	4,462	*	2,509	0	3,069	2	4,540	23	6.2
合計	<b>197,910</b>	38,825	<b>194,279</b>	35,441	<b>193,927</b>	28,211	<b>215,410</b>	21,340	<b>209,285</b>	16,587	<b>10.3</b>

\*個人貸出冊数は生徒と教職員を合わせた総数

② 特別支援学校

	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成 23 年度	
	県立図書館 からの 借受冊数	県立図書館 からの 借受冊数	県立図書館 からの 借受冊数	県立図書館か らの借受冊数	個人貸出冊 数	県立図書館 からの 借受冊数
鳥取盲				457	1,340	432
鳥取聾				595	2,650	896
鳥取聾 ひまわり分校				373	126	838
鳥取養護				768	5,789	706
白兔養護				520	9,835	570
倉吉養護				2,229	3,398	1,775
皆生養護				1,477	2,078	1,689
米子養護				1,266	1,365	2,545
鳥取大学 附属特別 支援学校					1,700	989
合 計	3,985	6,333	6,824	7,786	28,281	10,440

## 「鳥取県立図書館の目指す図書館像」「アクションプラン」に関する 関係者アンケート結果の概要について

鳥取県立図書館では、「鳥取県立図書館の目指す図書館像」（平成18年）、「アクションプラン」（平成19年）の改定にあたり、県内公共図書館、高等学校・特別支援学校、大学、鳥取県産業技術センター等の類縁機関など76の図書館等を対象に、平成24年9月に関係者アンケートを実施しました。

その結果を見ると、県立図書館の行った五年間の取り組みに対して概ね肯定的な評価をいただいたと考えられますが、課題や期待されるものが見えてきました。

### 1 総合評価

（数値は%）

「図書館像」の柱	a	b	c	d	全 体
1 人づくりを支える図書館	50.7	49.3	0.0	0.0	<b>a</b>
2 情報拠点としての図書館	27.1	61.4	7.2	4.3	<b>b</b>
3 仕事とくらしに役立つ図書館	41.4	54.3	4.3	0.0	<b>b</b>
4 地域文化を大切に作る図書館	25.0	60.3	10.3	4.4	<b>b</b>
5 図書館のための図書館	50.7	47.9	1.4	0.0	<b>a</b>
6 県民サービスを創造する図書館	7.2	72.5	17.4	2.9	<b>b</b>
総合評価	<b>37.7</b>	<b>62.3</b>	<b>0.0</b>	<b>0.0</b>	<b>b</b>

\*a 効果があった b ある程度効果があった c 取り組みとしてはやや遅れている d 一層の取組が必要

### 2 評価の高かった項目（「a 効果があった」の割合が一番高いもの）

- 社会情勢に適応した様々な企画展示の実施
- 県民ニーズの高い情報に関する専門研修の実施や参加等により職員の資質向上
- 県内の学校への支援の継続
- 特別支援学校のニーズに対応した支援の充実
- 子どもの読書活動を支える関係者等のための研修の継続実施
- 所蔵資料の充実
- リンク集を充実するなど、魅力あるホームページを検討
- 地域の産業に関わる情報収集と発信
- 医療・健康情報の収集と発信
- 法情報の収集と発信
- レベル向上のための専門研修への参加
- 館種に応じた研修の継続実施
- ホームページ上での、図書館員の能力向上に役立つ情報や教材の提供
- 資質向上や今日的課題をテーマとした講座等の継続実施
- 他機関との連携による事業（地域の特徴を生かした事業）等の創出・支援
- 学校図書館司書研修等の継続実施
- 特別支援学校のニーズに対応した支援の充実

3 評価の低かった項目（「c やや遅れている」「d 一層の取り組みが必要」の割合が高いもの）

- アンケート調査等の動向予測に基づく新たなサービスの展開
- 既存事業の再評価と再構築
- 有効な電子資料の収集
- 携帯電話、デジタルテレビ等を利用した新しいサービスの検討
- 「鳥」「紙」コレクションの情報発信の工夫
- 環日本海交流室の周知及び関連資料の利用促進
- 特色ある北東アジア資料の解題作成と情報発信
- 県立図書館と市町村立図書館との人事交流

以上は、c、d あわせて50%以上になるもの

以上は、b の割合が一番高いが、c、d あわせて15%以上と比較的割合が高いもの

4 力を入れてほしいという要望が高かったもの（◎、○を合わせて10個以上のもの）

- ホームページ上での、図書館員の能力向上に役立つ情報や教材の提供 (◎13、○11)
- 館種に応じた研修の継続実施 (◎18、○4)
- 県内の学校への支援の継続 (◎15、○5)
- 所蔵資料の充実 (◎13、○5)
- 図書館利用に障がいのある人(障がい者・外国人等)へのサービスの充実 (◎9、○8)
- 医療・健康情報の収集と発信 (◎10、○6)
- 若者に対して、県内企業・産業等に関する情報提供 (◎11、○4)
- 県民ニーズの高い情報に関する専門研修の実施や参加等により職員の資質向上 (◎10、○4)
- 点字図書や録音図書の検索ができる有用なネットワークと連携した資料提供の拡充 (◎8、○5)
- ICT（情報通信技術）を活用した効果的な情報発信の工夫 (◎7、○6)
- 相談事例データベースの公開、参考図書の案内、パスファインダーなどを作成し、資料に付加価値をつける (◎10、○2)
- 小中学生向け資料の作成 (◎8、○4)
- 県民ニーズを把握し、効果的・効率的な手法により図書館機能を周知 (◎7、○5)
- 社会情勢に適応した様々な企画展示の実施 (◎5、○7)
- 資質向上や今日的課題をテーマとした講座等の継続実施 (◎10、○1)
- レベル向上のための専門研修への参加 (◎9、○2)
- 貴重資料、郷土関係記録類の保存及び提供方法の検討（例えば、デジタル化等） (◎6、○5)
- 専門機関等が実施する、図書館業務に有用な研修への参加 (◎6、○5)
- 郷土文学者関係資料の整理と目録作成 (◎6、○5)
- 索引・目録の検討・整備（郷土） (◎5、○6)
- 利用者向けに情報活用能力向上のための講座を開催 (◎6、○4)
- 県内図書館の実態把握と分析 (◎5、○5)
- リンク集を充実するなど、魅力あるホームページを検討 (◎4、○6)
- 新聞等による出版情報の収集（郷土） (◎3、○7)



② 高等学校教職員を対象とした図書館利用研修会の開催	高校 特支	・平成18年から延べ16校で教職員向け研修会を実施 ・生徒向けの活用セミナーも6校で実施	a	b	c	d	e	◎	2
			17	18	2	0	1	○	0
			44.7	47.4	5.3	0.0	2.6		2
自己評価	関係者評価								
B	b								
③ 特別支援学校のニーズに対応した支援の充実	特支	・貸出システムの整備、大型絵本の購入、必要図書のセット貸出、意見交換の場を設定	a	b	c	d	e	◎	5
			6	2	1	0	0	○	0
			66.7	22.2	11.1	0.0	0.0		5
自己評価	関係者評価								
B	a								

＜豊かな人間性を育むための子どもの読書を支援します＞

取組内容	対象	取り組んだ内容	評価					要望	
① 各市町村が子ども読書活動推進計画を策定するための協力支援	公共	・「鳥取県図書館統計」を作成し、各市町村の状況を把握し情報提供 ・他市町の事例の紹介 ・県立図書館職員が策定委員となり策定に参加 ・市町村図書館主催の研修会の講師・アドバイザー	a	b	c	d	e	◎	3
			7	10	2	0	0	○	4
			36.8	52.6	10.5	0.0	0.0		7
自己評価	関係者評価								
C	b								
② 子どもの読書活動を支える関係者等のための研修の継続実施	公共	・市町村図書館員向けの研修(専門講座等)の実施 ・「子どもの本の講座」の継続開催 市町村図書館との共催(県内2会場) ・公共図書館職員、特別支援学校職員対象のストーリーテリング研修講座、選書勉強会の開催 ・市町村図書館主催の選書勉強会等研修会に参加 ・ブックリストの作成	a	b	c	d	e	◎	5
			13	8	0	0	0	○	4
			61.9	38.1	0.0	0.0	0.0		9
自己評価	関係者評価								
B	a								
③ 巡回相談や児童サービス担当者会の継続実施	公共	・市町村図書館児童図書部門実務担当者会を毎年開催し、各館の課題やよい取り組みについての情報交換 ・市町村図書館児童図書部門への各館巡回相談(23年度まで)、23年度以降は市町村からの要望による訪問相談を実施 ・児童図書を選書見本として全点購入実施 県内数ヶ所で年3回巡回展示していたが、21年度からは巡回展示を廃止し、各館からの要望に応じた貸出を実施(→要望が増加)	a	b	c	d	e	◎	2
			8	10	2	1	0	○	5
			38.1	47.6	9.5	4.8	0.0		7
自己評価	関係者評価								
B	b								

◎「1 人づくりを支える図書館」の総合評価をしてください。

＜総合評価＞

自己評価	関係者評価
B	a

a	b	c	d
34	33	0	0
50.7	49.3	0.0	0.0

情報・資料の価値が重要度を増す現代社会で、県立図書館はさまざまなネットワークを活用し、情報・資料を収集・整理・保存し、いつでも提供できるようにします。

また、県内どこでも、誰でも県立図書館のサービスが享受できるよう、新しい技術も取り入れながら情報発信します。

**<県民の情報要求に対するワンストップサービスの実現を目指します>**

取組内容	対象	取り組んだ内容	評価					要望
① 所蔵資料の充実	全	・利用者のニーズの反映、専門家の選書への協力、新しい情報への配慮等を行った図書選定	a	b	c	d	e	◎ 13
自己評価	関係者評価		31	30	3	3	3	○ 5
A	a		44.3	42.9	4.3	4.3	4.3	18
② 有効な電子資料の収集促進	全	・図書館所蔵絵図の電子資料化	a	b	c	d	e	◎ 4
自己評価	関係者評価		12	28	10	1	20	○ 4
A	b		16.9	39.4	14.1	1.4	28.2	8
③ 資料保存の長期計画の作成 (保存スペースの確保を含む)	全	・保存スペースの実測、除籍の試行 県立図書館資料の保存検討実施	a	b	c	d	e	◎ 3
自己評価	関係者評価		13	28	7	1	21	○ 6
C	b		18.6	40.0	10.0	1.4	30.0	9
④ 相談事例データベースの公開、 参考図書の案内、パスファイン ダーなどを作成し、資料に付加 価値をつける。	全	・当館の相談事例データベースをレファレンス協同 データベース及び当館ホームページで公開 ・法情報、健康情報などに関するパスファインダーを作 成	a	b	c	d	e	◎ 10
自己評価	関係者評価		25	35	5	1	5	○ 2
B	b		35.2	49.3	7.0	1.4	7.0	12
⑤ 利用者向けに情報活用能力向 上のための講座を開催	全	・情報活用ショートセミナーの定期的開催 ・県職員や企業向けの情報活用講座	a	b	c	d	e	◎ 6
自己評価	関係者評価		16	37	6	1	10	○ 4
B	b		22.9	52.9	8.6	1.4	14.3	10
⑥ 点字図書や録音図書の検索が できる有用なネットワークと連携 した資料提供の拡充	全	・録音図書(CD、DAISY録音図書)のリストを作成し、 ホームページに掲載し、検索に提供 ・障がい者サービス用利用案内の音声版を作成 ・図書館協力者による対面音訳サービスを実施 ・国会図書館、サピエ等のデータベースの検索	a	b	c	d	e	◎ 8
自己評価	関係者評価		17	36	5	2	10	○ 5
B	b		23.9	50.7	7.0	2.8	15.5	13
⑦ 専門機関との連携をさらに充実 させ、資料相談(レファレンス)の質の 向上を図る	全	・難しいレファレンスについて、産業技術センター、鳥 取大学医学部、鳥取地方法務局など外部委員会の機 関を中心に助言を得て回答	a	b	c	d	e	◎ 5
自己評価	関係者評価		24	29	1	0	16	○ 4
B	b		34.3	41.4	1.4	0.0	22.9	9

**<どこでも、誰でも県立図書館のサービスを享受できる環境を整えます>**

取組内容	対象	取り組んだ内容	評価					要望
① 商用データベースの出前利用 説明会等を開催し、有効な電子 資料の紹介	全	・MieNa、CD-eyesなどの広報 ・各商工会議所の交流会、若手経営者の勉強会へ参 加 ・鳥取商業高等学校でDBのデモ実施 ・出前図書館でデータベースを紹介	a	b	c	d	e	◎ 2
自己評価	関係者評価		12	30	2	0	27	○ 4
C	b		16.9	42.3	2.8	0.0	38.0	6
② リンク集を充実するなど、魅力 あるホームページを検討	全	・仕事と生活に役立つリンク集、情報収集に役立つリン ク集やテーマ別調べ案内の作成。 ・情報入り口の集約など、ホームページをリニューアル し、見やすさの実現を行った。	a	b	c	d	e	◎ 4
自己評価	関係者評価		36	27	1	3	4	○ 6
B	a		50.7	38.0	1.4	4.2	5.6	10
③ 高速通信ネットワークを用いた講座 の配信を可能とするための市町 村への働きかけ	全	・日野町・琴浦町への配信	a	b	c	d	e	◎ 3
自己評価	関係者評価		6	20	7	2	36	○ 6
C	b		8.5	28.2	9.9	2.8	50.7	9
④ 携帯電話、デジタルテレビ等を 利用した新しいサービスの検討	全	・携帯電話への対応 ・「おしらせ君」による選択式新刊図書情報の提供	a	b	c	d	e	◎ 2
自己評価	関係者評価		10	26	11	3	21	○ 5
B	b		14.1	36.6	15.5	4.2	29.6	7

◎「2 情報拠点としての図書館」の総合評価をしてください。

<総合評価>

a	b	c	d
19	43	5	3
27.1	61.4	7.1	4.3

自己評価	関係者評価
B	b



### 3 仕事と暮らしに役立つ図書館

図書館には、文学、芸術、歴史等の図書の他に、仕事や暮らしに役立つ様々な資料も整っています。私たちは、これらの資料を活用し、個人・地域の自立を支援するために、ビジネス情報の提供、健康情報の提供、法情報の提供などを主な柱として、市町村図書館・高等学校図書館の支援や来館者向けのサービスを行います。

＜就職を希望する若者や大人の情報要求に応えます＞

＜地場産業の活性化を応援します＞

取組内容		対象	取り組んだ内容	評価					要望	
① 地域の産業に関わる情報収集と発信	自己評価 B	関係者評価 a	全 ・働く気持ち応援コーナー、ビジネスヒント！調査コーナー、仕事に役立つパンフレットコーナーを設置 ・ホームページにリンク集を作成	a	b	c	d	e	◎	5
				35	29	1	2	3	○	4
				50.0	41.4	1.4	2.9	4.3		9
② 団塊の世代の情報要求に対応する講座等の実施	自己評価 B	関係者評価 b	全 ・団塊の世代応援セミナーの実施 ・法情報コーナー、医療、健康情報コーナーを設置	a	b	c	d	e	◎	3
				23	30	5	1	11	○	3
				32.9	42.9	7.1	1.4	15.7		6
③ 若者に対して、県内企業・産業等に関する情報提供	自己評価 B	関係者評価 b	全 ・働く気持ち応援コーナー、ビジネスヒント！調査コーナー、仕事に役立つパンフレットコーナーの設置 ・県内企業の作った商品や企業家を学校で紹介 ・ホームページに関連のリンク集作成	a	b	c	d	e	◎	11
				22	38	2	4	4	○	4
				31.4	54.3	2.9	5.7	5.7		15

＜県民のニーズの高い医療・健康情報を提供します＞

取組内容		対象	取り組んだ内容	評価					要望	
① 医療・健康情報の収集と発信	自己評価 B	関係者評価 a	全 ・闘病記文庫コーナーのリニューアル。 ・利用者が探しやすいように分類の細分化を実施 ・フォーラム、シンポジウム等の開催。 ・リーフレット作成。 ・他機関・団体との連携による相談会の実施・医療・健康に関するパンフレット、患者会資料の提供	a	b	c	d	e	◎	10
				37	28	1	2	2	○	6
				52.9	40.0	1.4	2.9	2.9		16

＜県民の暮らしに身近な法情報を提供します＞

取組内容		対象	取り組んだ内容	評価					要望	
① 法情報の収集と発信	自己評価 B	関係者評価 a	全 ・困りごとに焦点をあてた法律情報の提供（「法情報検索マップ」の作成等）、HPで「法情報の探し方」を紹介 ・関連機関、相談機関が発行するパンフレットの提供 ・行政書士相談会の市町村開催に貢献 ・暮らしに関連した時事テーマにあわせた図書展示 ・広報用リーフレットの作成。 ・他機関・団体との連携による相談会、パネル展、セミナー ・行政書士会、鳥取地方方法務局、法テラス鳥取、みなく鳥取等と連携した「無料法律相談会」の開催	a	b	c	d	e	◎	5
				32	30	1	2	5	○	4
				45.7	42.9	1.4	2.9	7.1		9

＜生活の安全に関する情報を提供します＞

＜安心して子育てができるための情報を提供します＞

＜高齢者がいきいきと生活できるための情報を提供します＞

取組内容		対象	取り組んだ内容	評価					要望	
① 地域の課題の把握と関連情報の発信	自己評価 B	関係者評価 b	全 ・関連図書展示の実施（新型インフルエンザ、ペイオフ、過払い金、マンショントラブル、裁判員制度等） ・「東日本大震災」に関連する情報の収集と発信 被災地の新聞の購入、自治体広報の収集、関連資料展示（節電、震災、防災等）、県内自治体の防災マップ等の収集等 ・「子育てに関する資料コーナー」を設置 ・子育てに関連したリンク集の作成（こんなときどうする） ・鳥取大学、鳥取環境大学等による公開講座を共催	a	b	c	d	e	◎	5
				29	30	3	1	7	○	4
				41.4	42.9	4.3	1.4	10.0		9

＜各サービスに関連した共通課題＞

取組内容		対象	取り組んだ内容	評価					要望	
① 外部機関との連携による質の高い情報発信	自己評価	全	・外部機関と連携した相談会、パネル展示、セミナーなどの実施 ・パンフレット等を外部機関と協力し、相互に提供	a	b	c	d	e	◎	2
				24	32	3	3	8	○	5
				34.3	45.7	4.3	4.3	11.4		7
B	b									
② ICT(情報通信技術)を活用した効果的な情報発信の工夫	自己評価	全	・商用データベース(「日経テレコン21」「聞蔵IIビジュアル」「ヨミダス文書館」「レクスネクス」「ルーラル電子図書館」「官報検索サービス」「JDream II」「Web OYAbunko」「日本海新聞記事・紙面検索サービス」「CD-Eyes50」「Mienaレポート」)の充実し、専門的な詳細情報の提供 ・ホームページを活用した「テーマ別の調べ案内」「仕事と生活に役立つリンク集」等の作成・公開 ・ツイッターでの情報発信、メールマガジンの発行 ・新刊図書案内「お知らせ君」の配信	a	b	c	d	e	◎	7
				27	33	3	3	4	○	6
				38.6	47.1	4.3	4.3	5.7		13
B	b									
③ 専門機関との協働選書等	自己評価	全	・外部委員による選書の協力 ・平成23年度途中から、ローライブラリアン研究会、日本医学図書館協会、鳥取県産業技術センターに選書協力を依頼	a	b	c	d	e	◎	2
				17	20	6	1	26	○	5
				24.3	28.6	8.6	1.4	37.1		7
A	b									
④ 計画的な職員養成	自己評価	全	・休館日を活用した館内研修 ・当館主催の「図書館業務専門講座」「図書館職員実務研修会」等への参加 ・県外研修会への積極的な参加	a	b	c	d	e	◎	3
				27	33	3	0	6	○	6
				39.1	47.8	4.3	0.0	8.7		9
B	b									

◎「3 仕事とくらしに役立つ図書館」の総合評価をしてください

＜総合評価＞

自己評価	関係者評価
B	b

a	b	c	d
29	38	3	0
41.4	54.3	4.3	0.0

## 4 地域文化を大切に作る図書館

鳥取県について記述された資料を「郷土資料(地域資料)」として、網羅的に収集し整理・保存に努めます。

また、「県人文庫(鳥取県出身者の著作物)」資料、鳥取県を特色付ける「鳥」「紙」に関する資料(「鳥」コレクション、「紙」コレクション)の収集と提供を行います。

また、当館は鳥取県と関係の深い環日本海地域の図書館と図書交流協定を締結しており、環日本海地域に関する資料や情報の収集を進め、県民に対してそれらの資料提供に努めるほか、環日本海地域の理解を深めるための事業を展開します。

### <鳥取県の歴史と文化と人を大切にします>

#### ◇郷土資料、行政資料、「県人文庫」資料、「鳥」・「紙」コレクション資料の収集・保存と提供。

取組内容	対象	取り組んだ内容	評価					要望
① 新聞等による出版情報の収集	全	・資料収集情報として郷土紙及び全国紙に掲載された記事・広告をチェック ・他の図書館からの情報提供により資料収集を行う	a	b	c	d	e	◎ 3
			28	30	2	0	9	○ 7
			40.6	43.5	2.9	0.0	13.0	10
自己評価	関係者評価							
B	b							
② ネット掲載の行政情報の収集	全	・直接、発信元に連絡し、印刷及び保存提供について許諾を得て収集	a	b	c	d	e	◎ 4
			16	27	5	0	22	○ 3
			22.9	38.6	7.1	0.0	31.4	7
自己評価	関係者評価							
C	b							
③ 地域の各種団体が発行する資料の収集	全	・寄贈があったもの、情報収集できたものについて収集	a	b	c	d	e	◎ 3
			20	41	4	0	4	○ 5
			29.0	59.4	5.8	0.0	5.8	8
自己評価	関係者評価							
B	b							
④ 貴重資料、郷土関係記録類の保存及び提供方法の検討(例えば、デジタル化等)	全	・新聞、雑誌のデジタル化について情報収集(デモンストレーションを含む)し、活用可能性について検討 ・所蔵の絵図と新聞の一部をデジタル化して提供	a	b	c	d	e	◎ 6
			22	31	3	0	14	○ 5
			31.4	44.3	4.3	0.0	20.0	11
自己評価	関係者評価							
B	b							
⑤ 県外事務所と連携し、県人会資料や鳥取県に関する情報の収集	全		a	b	c	d	e	◎ 3
			12	25	4	0	29	○ 5
			17.1	35.7	5.7	0.0	41.4	8
自己評価	関係者評価							
D	b							
⑥ 「鳥」「紙」コレクションの情報発信の工夫	全	・特色あるコレクションとして、見学時紹介 ・WEB-OPACで検索結果一覧が表示されるように工夫	a	b	c	d	e	◎ 2
			13	29	8	4	15	○ 6
			18.8	42.0	11.6	5.8	21.7	8
自己評価	関係者評価							
C	b							

#### ◇小・中学生を対象とした鳥取県情報発信の工夫

取組内容	対象	取り組んだ内容	評価					要望
① 索引・目録の検討・整備	全	・索引・目録(バスマインダー)の整備 ・小中学生向けや教職員向けの調べ方案内を作成 ・教職員の研修会の時間を活用し広報に努めた	a	b	c	d	e	◎ 5
			15	29	4	4	18	○ 6
			21.4	41.4	5.7	5.7	25.7	11
自己評価	関係者評価							
C	b							
② 小中学生向け資料の作成	全	・ホームページに「地域資料の案内」「地域情報の調べ方案内(湖山池、梨、お祭り)」を掲載	a	b	c	d	e	◎ 8
			16	28	5	3	15	○ 4
			23.9	41.8	7.5	4.5	22.4	12
自己評価	関係者評価							
D	b							

### <郷土情報の発信に努めます>

#### ◇鳥取県の歴史の発掘及び県出身者の業績の紹介と顕彰

取組内容	対象	取り組んだ内容	評価					要望
① 郷土文学者関係資料の整理と目録作成	全	・図書、雑誌だけでなく特別資料(原稿、写真等)の整理を行うことができた。	a	b	c	d	e	◎ 6
			22	32	1	1	15	○ 5
			31.0	45.1	1.4	1.4	21.1	11
自己評価	関係者評価							
B	b							
② 和古書・漢籍目録の整備と公開	全	・約2万冊の資料の目録整備し、公開した。	a	b	c	d	e	◎ 3
			19	30	3	0	19	○ 3
			26.8	42.3	4.2	0.0	26.8	6
自己評価	関係者評価							
A	b							

＜環日本海諸国との更なる交流を推進します＞

◇中国・韓国・ロシアの歴史と文化の紹介

取組内容	対象	取り組んだ内容	評価					要望	
			a	b	c	d	e	◎	○
① 絵本の読み聞かせの市町村図書館事業への段階的な移行	全	・市町村図書館及び小学校、県立図書館で絵本の読み聞かせを実施。市町村図書館職員も体験できた	a	b	c	d	e	◎	1
自己評価	関係者評価		16	34	4	1	16	○	7
B	b		22.5	47.9	5.6	1.4	22.5		8

◇鳥取県在住の環日本海諸国の人々への直接サービスの充実

取組内容	対象	取り組んだ内容	評価					要望	
			a	b	c	d	e	◎	○
① 環日本海交流室の周知及び関連資料の利用促進	全	・広報のためのチラシ作成やホームページでの情報発信	a	b	c	d	e	◎	2
自己評価	関係者評価		13	34	9	2	12	○	4
B	b		18.6	48.6	12.9	2.9	17.1		6
② 特色ある北東アジア資料の解題作成と情報発信	全	・資料収集と情報発信が、専門的・学究的になりがちだったが、より身近な情報としての北東アジア資料の情報発信を行うようにした	a	b	c	d	e	◎	3
自己評価	関係者評価		9	27	9	2	23	○	4
C	b		12.9	38.6	12.9	2.9	32.9		7

◇環日本海各国との交流推進

取組内容	対象	取り組んだ内容	評価					要望	
			a	b	c	d	e	◎	○
① 図書交換及び交流先図書館との資料相談業務の協力・推進	全	・相互に要望に基づいた図書交換を実施。資料相談にも直接協力を行うよう依頼した	a	b	c	d	e	◎	2
自己評価	関係者評価		13	23	6	2	27	○	5
B	b		18.3	32.4	8.5	2.8	38.0		7
② 県内に居住する環日本海諸国の人たちへの情報提供	全	・多言語対応可能なホームページ作成 ・紙媒体の利用案内(多言語対応)の作成に着手	a	b	c	d	e	◎	3
自己評価	関係者評価		16	25	8	1	20	○	5
B	b		22.9	35.7	11.4	1.4	28.6		8

◎ 「4 地域文化を大切に作る図書館」の総合評価をしてください。

＜総合評価＞

自己評価	関係者評価
B	b

a	b	c	d
17	41	7	3
25.0	60.3	10.3	4.4

## 5 図書館のための図書館

全県的なネットワークの中心機関として、県内図書館職員の資質向上・技術習得等を支援するなど、県内図書館の自立発展を支援します。また、行政サービスの向上を図るため、県庁内図書室、議会図書室の整備・運営を支援します。

＜県内図書館が必要とする資料・情報を迅速に提供します＞

＜県内図書館職員の資質向上・技術習得につながる研修を実施します＞

◇各図書館の求めにしっかり対応できる職員の技量向上

取組内容	対象	取り組んだ内容	評価					要望	
① レベル向上のための専門研修への参加 自己評価 関係者評価 B a	全	・図書館司書専門講座、中国・四国地区図書館地区別研修、新任館長研修他、積極的に実施	a	b	c	d	e	◎	9
			33	31	1	0	4	○	2
			47.8	44.9	1.4	0.0	5.8		11
② 専門機関等が実施する、図書館業務に有用な研修への参加 自己評価 関係者評価 B b	全	・国立国会図書館主催の研修会、(社)情報科学技術協会、日本医学図書館協会、ビジネス支援図書館推進協議会、ローライブラリアン研究会等が主催する研修等に参加	a	b	c	d	e	◎	6
			27	30	4	0	8	○	5
			39.1	43.5	5.8	0.0	11.6		11

◇県内図書館職員の養成支援

取組内容	対象	取り組んだ内容	評価					要望	
① 館種に応じた研修の継続実施 自己評価 関係者評価 A a	全	・公共図書館・学校図書館を区分して研修を実施。児童サービスについては、児童図書係が研修を開催 ＜毎年開催＞ 図書館業務専門講座(年4回)、図書館職員実務研修会(年2～4回)、学校図書館司書研修会(年2回)、ストーリーテリング研修講座(年5回)、子どもの本の講座(1テーマを2会場で開催)  ＜単発で開催(例)＞ ・法情報コンシェルジュ養成講座、中堅職員ステップアップ研修(Ⅰ)(いずれもH23)	a	b	c	d	e	◎	18
			44	24	2	0	1	○	4
			62.0	33.8	2.8	0.0	1.4		22
② ホームページ上での、図書館員の能力向上に役立つ情報や教材の提供 自己評価 関係者評価 B a	全	・ホームページでのリンク集・情報の探し方案内等の充 ＜テーマ別調べ案内＞ 地域情報の調べ方、ビジネス情報の調べ方、医療・健康情報の調べ方、法情報の調べ方、身近な生活の困りごと  ＜地域資料の案内＞ 県内雑誌記事索引検索、郷土逐次刊行物所蔵状況、鳥取県郷土人物文献データベース、鳥取県立図書館所蔵絵図ほか  ＜その他＞ 子育てに関するリンク集、情報収集に役立つリンク集	a	b	c	d	e	◎	13
			38	30	1	1	1	○	11
			53.5	42.3	1.4	1.4	1.4		24
③ 情報ハイウエーの活用など、IT技術を活用した研修機会の提供 自己評価 関係者評価 C b	全	・録画DVDの貸出を開始 ・日野町、琴浦町への配信	a	b	c	d	e	◎	4
			13	27	7	1	23	○	4
			18.3	38.0	9.9	1.4	32.4		8

＜市町村図書館の運営を支援します＞

◇図書館設置・運営に対する支援

取組内容	対象	取り組んだ内容	評価					要望	
① 資質向上や今日的課題をテーマとした講座等の継続実施 自己評価 関係者評価 A a	公共	・県内で開催される専門講座、実務研修など内容は充実している。 ＜毎年開催するもの＞ ・図書館業務専門講座、図書館職員実務研修会、ストーリーテリング研修講座、子どもの本の講座 ＜単発で開催したもの 例＞ ・平成23年度：法情報コンシェルジュ養成講座 ・平成23年度：中堅職員ステップアップ研修(Ⅰ)	a	b	c	d	e	◎	10
			14	7	0	0	0	○	1
			66.7	33.3	0	0	0		11
② 他機関との連携による事業(地域の特徴を生かした事業)等の創出・支援 自己評価 関係者評価 B a	公共	・関連機関と連携したパネル展開催の支援 平成23年度までは、県庁各課の展示用パネルの情報を市町村の図書館に提供 平成23年～24年度は、ガイナレ鳥取や観光などの切り口で県内外の図書館と連携展示 ・行政書士無料相談会の開催 当館で開催し県内5館にも広がる	a	b	c	d	e	◎	3
			12	8	1	0	0	○	3
			57.1	38.1	4.8	0.0	0.0		6
③ 県立図書館と市町村立図書館との人事交流 自己評価 関係者評価 C b	公共	・鳥取大学附属図書館との相互派遣研修を毎年開催 ・市町立図書館職員による当館での現場研修の実施	a	b	c	d	e	◎	1
			7	8	2	1	2	○	3
			35.0	40.0	10.0	5.0	10.0		4

＜県内の全高等学校及び特別支援学校（盲・聾・養護学校）の図書館を支援します＞

◇図書館の整備・運営を支援

取組内容	対象	取り組んだ内容	評価					要望	
① 日常業務に役立つコンテンツの提供(電子媒体、紙媒体)	高校 特支	・郷土人物データベースの公開、ホームページによる各種リンク集の提供、県内雑誌記事索引 など	a	b	c	d	e	◎	2
			14	19	2	0	3	○	2
			36.8	50.0	5.3	0.0	7.9		4
自己評価	関係者評価								
B	b								
② 学校図書館司書研修等の継続	高校 特支	・年2回の学校図書館司書研修会を実施	a	b	c	d	e	◎	5
			25	13	0	0	0	○	3
			65.8	34.2	0.0	0.0	0.0		8
自己評価	関係者評価								
A	a								
③ 他機関との連携による事業等の創出・支援	高校 特支	・県庁各課、諸機関が実施している事業を紹介するパネルなどを学校へ貸出する事業を実施。授業で必要な商品の展示や講師の紹介なども行った	a	b	c	d	e	◎	3
			22	11	1	1	3	○	3
			57.9	28.9	2.6	2.6	7.9		6
自己評価	関係者評価								
B	a								
④ 特別支援学校のニーズに対応した支援の充実	特支	・話合いの機会を鳥取県立図書館がリードして創出した。	a	b	c	d	e	◎	3
			5	2	1	0	1	○	1
			55.6	22.2	11.1	0.0	11.1		4
自己評価	関係者評価								
B	a								

＜県庁内図書室・議会図書室の整備運営を支援します＞

◇職員の仕事上の情報収集及び議会関係者の情報要求への支援

取組内容	対象	取り組んだ内容	評価					要望	
① 県職員向け情報活用研修の開催	全	・平成18年から鳥取県人材開発センター(鳥取県自治研修所)の講座として、情報収集・活用力養成講座を実施。 ・情報収集活用力養成講座での講義・演習への協力 ・若手プロジェクト講座での研修	a	b	c	d	e	◎	4
			19	27	1	0	21	○	4
			27.9	39.7	1.5	0.0	30.9		8
自己評価	関係者評価								
A	b								
② 県庁内図書室との共同による資料相談の事例研究	全	・県庁内図書室からのレファレンス依頼についてのサポート。	a	b	c	d	e	◎	3
			21	26	3	0	16	○	3
			31.8	39.4	4.5	0.0	24.2		6
自己評価	関係者評価								
C	b								
③ 県庁内図書室、議会図書室からの情報の収集及び活用	全	・県庁内図書室職員との情報交換は日常的に実施 ・議会図書室の担当者とは不定期だが話し合いを実施 ・議会図書室経由で議員からのレファレンスに回答 ・議会図書室の広報紙で県内図書館の使い方を紹介	a	b	c	d	e	◎	2
			21	24	3	0	18	○	5
			31.8	36.4	4.5	0.0	27.3		7
自己評価	関係者評価								
B	b								

＜県内の図書館振興のための調査分析を行います＞

取組内容	対象	取り組んだ内容	評価					要望	
① 県内図書館の実態把握と分析	全	・毎年、4月に調査を行い、『鳥取県の図書館統計』として出版・配布	a	b	c	d	e	◎	5
			29	35	2	1	4	○	5
			40.8	49.3	2.8	1.4	5.6		10
自己評価	関係者評価								
B	b								

◎「5 図書館のための図書館」の総合評価をしてください。

＜総合評価＞

自己評価	関係者評価
B	a

a	b	c	d
36	34	1	0
50.7	47.9	1.4	0.0

## 6 県民サービスを創造する図書館(新たな図書館サービスの開拓・提案)

利用者である県民の立場を尊重し、従来の取組を常に検証しながら全県的な「知」のネットワークを支える中心機関として、新しい社会のニーズに 대응していきます。

＜社会の変化を迅速かつ的確に捉え、県民の声をよく聴き、県民とともに歩む県立図書館を目指します＞

◇情報公開の推進と広報活動の強化、◇住民参加による図書館運営の推進

取組内容		対象	取り組んだ内容	評価					要望	
① 図書館運営に関する情報公開の推進	自己評価	全	・鳥取県立図書館の目指す図書館像、アクションプランをホームページに公開 ・ホームページの大改定を2回実施 ・ホームページに年度別「図書館のすがた」、利用者アンケートなどを公開	a	b	c	d	e	◎	2
	関係者評価			27	38	1	0	4	○	6
	B			b	38.6	54.3	1.4	0.0	5.7	
② 図書館が開催する事業の広報活動の強化	自己評価	全	・マスコミ、ホームページ等での広報 ・チラシの配布	a	b	c	d	e	◎	3
	関係者評価			28	34	1	3	3	○	6
	B			b	40.6	49.3	1.4	4.3	4.3	

＜図書館サービス（「図書館像」では「図書館行政」）に対する県民ニーズを掌握し、県民の期待に応える新たなサービスを創造します＞

取組内容		対象	取り組んだ内容	評価					要望	
① 効果的なアンケート調査等の実施	自己評価	全	・2年にごとに「図書館利用に関するアンケート」及び「県政参画電子アンケート調査」を実施	a	b	c	d	e	◎	3
	関係者評価			12	36	4	2	15	○	5
	B			b	17.4	52.2	5.8	2.9	21.7	
② アンケート調査の動向予測に基づく新たなサービスの展開	自己評価	全	・新たなサービスの展開には至っていない	a	b	c	d	e	◎	3
	関係者評価			0	4	23	20	21	○	5
	D			c	0.0	5.9	33.8	29.4	30.9	
③ 図書館サービスの評価基準及びサービス指標の研究と数値目標の設定	自己評価	全	・「図書館のすがた」で基本的なデータは毎年公表 ・評価基準、指標、数値目標は設定していない	a	b	c	d	e	◎	2
	関係者評価			8	24	16	11	11	○	5
	D			b	11.4	34.3	22.9	15.7	15.7	

＜県立図書館の実践を県内図書館の活動にフィードバックします＞

◇直接サービスによって蓄積した経験に基づく、事業の創造と深化の追及

取組内容		対象	取り組んだ内容	評価					要望	
① 既存事業の再評価と再構築	自己評価	全	・既存事業の見直し・改善は行っているが、再評価・再構築を発信するまでには至っていない	a	b	c	d	e	◎	4
	関係者評価			1	12	28	12	15	○	2
	C			c	1.5	17.6	41.2	17.6	22.1	
② 新たなサービスの普及啓発	自己評価	全	・ビジネス支援、医療健康情報サービスなど県立図書館の実践が多くの県内図書館に普及しつつある。	a	b	c	d	e	◎	2
	関係者評価			25	30	6	3	7	○	6
	B			b	35.2	42.3	8.5	4.2	9.9	

◎「6 県民サービスを創造する図書館(新たな図書館サービスの開拓・提案)」の総合評価をしてください。

＜総合評価＞

自己評価	関係者評価
B	b

a	b	c	d
5	50	12	2
7.2	72.5	17.4	2.9

### 総合評価

◎ 1～6の評価をふまえて、県立図書館の「図書館像」「アクションプラン」にもとづく取り組みの全体評価をしてください。

a	b	c	d
26	43	0	0
37.7	62.3	0.0	0.0